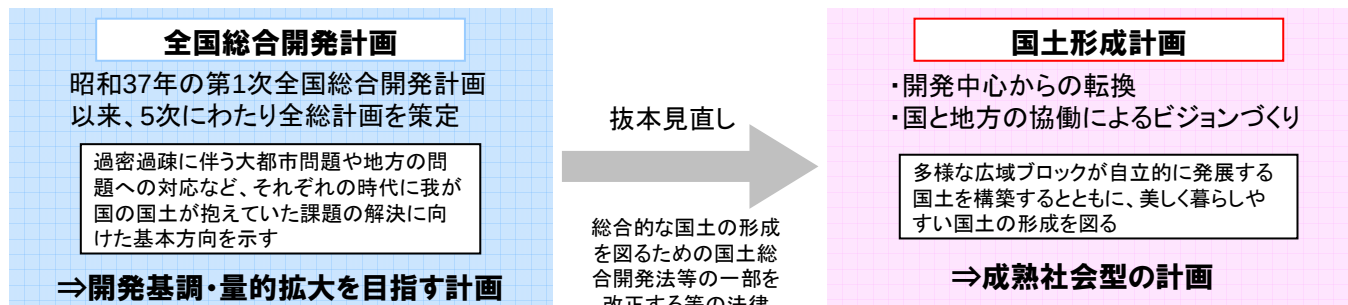


中部圏広域地方計画 計画原案

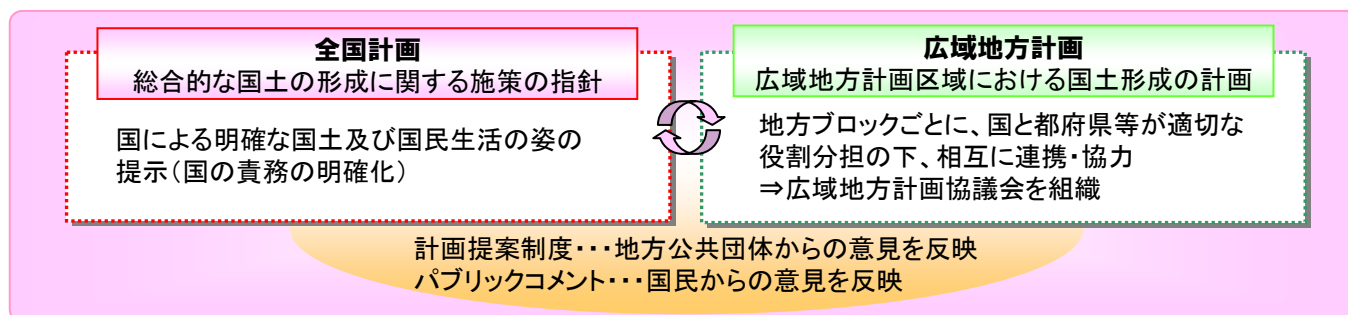
【 説明用資料 】

中部圏広域地方計画の位置づけ

国土計画の変遷



国土形成計画



中部圏広域地方計画



はじめに 計画策定の意義／計画期間／計画区域

中部圏を取り巻く情勢と課題

地域構造 と特徴	1 中部圏の地域構造と特徴
	●多極分散型の地域構造 ●我が国の東西交通の要衝 ●多様な交流を支える高速交通ネットワーク ●活発な経済社会活動 ●美しい自然環境と貴重な生態系
	2 中部圏を取り巻く時代の潮流
時代の潮流	●人口減少社会の到来 ●経済・社会のグローバル化 ●国民の価値観の変化・多様化 ●成長・発展に向けた課題の顕在化
現状と課題	3 中部圏の現状と課題
	●圏域内外との交流・連携 ●ものづくりを中心とした産業の集積 ●良好な環境の保全、環境との共生を目指した地域づくり ●豊かな生活・文化・歴史の再発見、継承と地域コミュニティの維持 ●自然災害への対応と安全・安心な生活の実現

中部圏の将来像 ～日本のまんなかから世界のまんなかへ～

地域構造	1 中部圏における地域構造
	国内外との交流・連携が全域で展開され、「日本のロータリー」として新たな価値を生み出す、個性と魅力ある圏域を形成
将来像	2 目指すべき中部圏の将来像
	●賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏 ●世界をリードする産業・技術のイノベーション圏 ●人々が生き生きと、安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏

中部圏の持続的発展に向けた戦略 〈分野別発展戦略〉

交流・連携	中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大
	●中部圏の地域経済を牽引する地域力の総合的向上 ●中部圏の文化・歴史・自然・産業を活かした広域観光交流圏の形成 ●世界に魅力を発信する「まんなか」国際交流圏づくり
活力	世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化
	●ものづくり産業の国際競争力を支える基盤の強化 ●ものづくり産業のイノベーションを支える科学技術連鎖の促進支援 ●地域を支える産業の活性化・持続的発展 ●農林水産業の活性化・持続的発展に向けた支援
環境	持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成
	●豊かで多様な自然環境を未来に継承できる圏域づくり ●地球温暖化防止の推進と循環型圏域づくり
暮らし	誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現
	●暮らしやすさを実感できる生活環境の向上 ●多様な主体による地域づくりの推進・コミュニティの再生 ●美しく暮らしやすい農山漁村の形成
安全・安心	安全・安心で災害にも強い地域づくり
	●適切な国土管理の推進 ●大規模災害に対する防災力の強化 ●災害発生時における危機管理体制の構築 ●安全・安心な生活環境の形成

中部圏のリーディングプロジェクト

リーディングプロジェクト	1 ものづくり産業の競争力強化プロジェクト	基幹産業等の国際競争力強化
	2 次世代産業イノベーションプロジェクト	次世代のリーディング産業・技術の創出
	3 低炭素社会実現プロジェクト	地球温暖化対策の強化
	4 いきもの共生プロジェクト	生物多様性の保全・再生・持続可能な利用
	5 国際ゲートウェイ中部プロジェクト	我が国の国際ゲートウェイの形成
	6 まんなか巡り観光交流プロジェクト	中部圏の知名度の向上と国内外交流の拡大
	7 高次都市機能・連携強化プロジェクト	広域ブロック全体の活力の維持増進
	8 農山漁村の活性化プロジェクト	産業基盤・生活基盤の強化による活性
	9 多文化共生先進圏づくりプロジェクト	我が国を先導する多文化共生圏の形成
	10 暮らしの安心・快適プロジェクト	日常生活における安心・快適対策の強化
	11 文化継承・創造プロジェクト	歴史・風土に根ざした文化の継承・創造
	12 災害克服プロジェクト	災害を克服するための対策強化
	13 三遠南信流域都市圏活力向上プロジェクト	流域都市圏の活力向上
	14 伊勢湾再生プロジェクト	伊勢湾流域連携による伊勢湾の再生

北陸圏等との連携

北陸圏等との連携	1 圏域間の連携の必要性
	2 北陸圏との連携
	北陸圏・中部圏連携の基本的考え方 北陸圏・中部圏の連携した取組 1. まるっと北陸・中部観光魅力増進プロジェクト 2. 広域物流ネットワーク(日本海～太平洋)構築プロジェクト 3. 環白山・環北アルプス広域エコロジープロジェクト 4. 広域防災・災害応援ネットワークプロジェクト
	3 首都圏・近畿圏等との連携
	1. 東北圏・首都圏との連携プロジェクト 2. 北陸圏・近畿圏との連携プロジェクト

計画の効果的推進に向けて

計画の推進	1 多様な主体の参加と協働による計画の推進
	2 投資の重点化・効率化
	3 他の計画との整合・調整
	4 計画のモニタリング等

将来像の実現

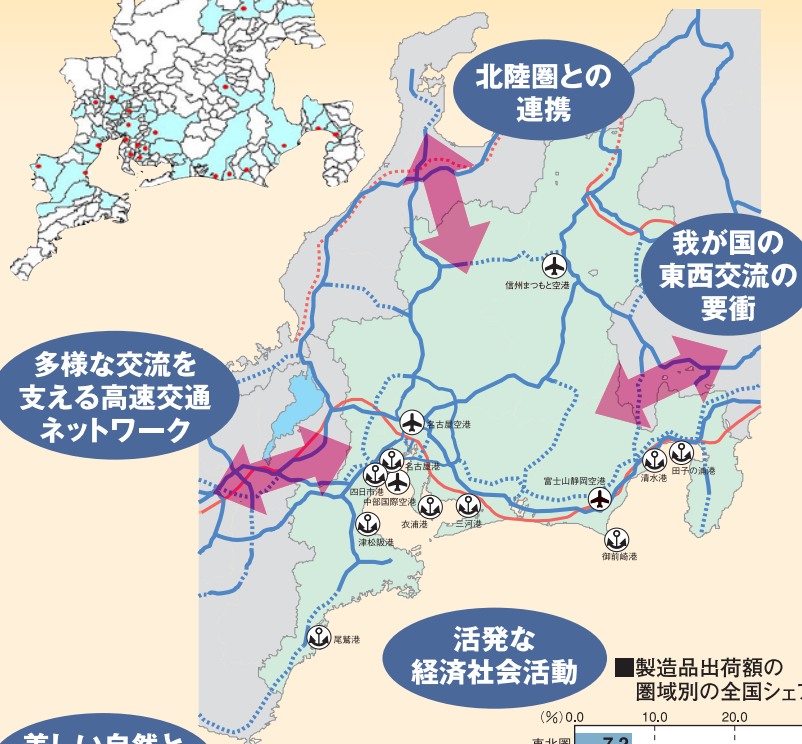
中部圏を取り巻く情勢と課題

中部圏の地域構造と特徴

多極分散型の地域構造

■ 人口10万人以上の都市
● 拠点性の高い都市
(人口10万人以上・就従比1.0以上)

出典:平成17年国勢調査をもとに作成



美しい自然と貴重な生態系



中部山岳国立公園
提供:長野県



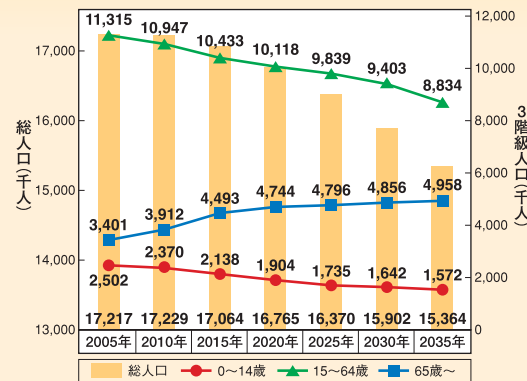
伊勢湾藤前干潟
出典:中部地方整備局資料

時代の潮流と中部圏の課題

- 人口減少による活力低下の懸念
- 産業の国際競争力の維持・向上
- 改善の進まない水環境
- 低迷する交流人口
- 拡大する地域間格差
- 大規模自然災害への懸念

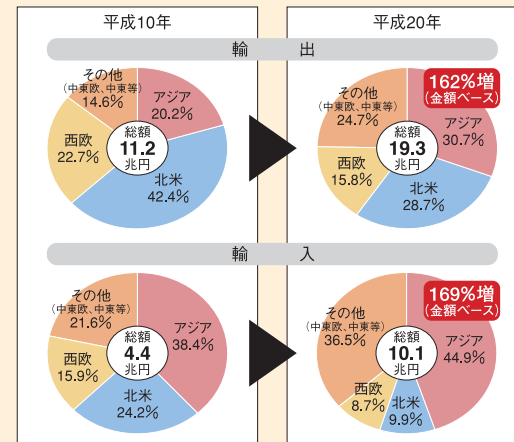
2010年をピークに人口減少時代到来と予測

■ 将来推計人口 (中部圏)



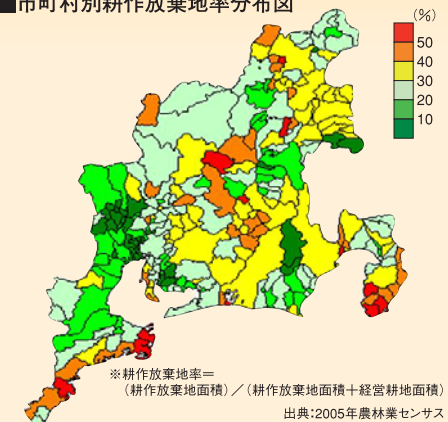
拡大するアジア地域との取引

■ 名古屋税関管内の輸出入額の地域別割合



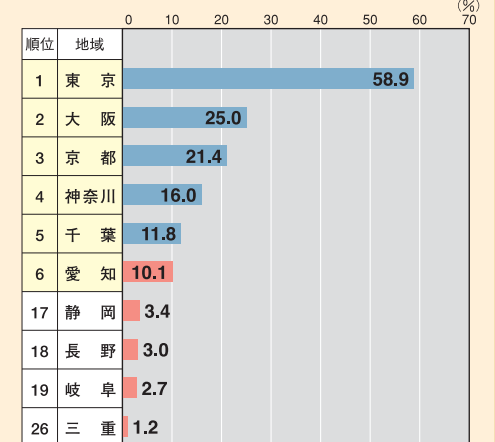
中山間地域、半島部における衰退への懸念

■ 市町村別耕作放棄地率分布図



首都圏、近畿圏に比べ低い外国人訪問率

■ 外国人訪問率



中部圏の将来像 ～日本のまんなかから世界のまんなかへ～

中部圏が誇るものづくり産業や伝統文化等を活用し
「日本のまんなか」から「世界のまんなか」として
全世界へ向けて新たな価値を発信する圏域

中部圏の地理的特性を活かし、国内外とより積極的に交流・連携を深めることで中部圏全体の地域力向上を図るとともに、中部圏に流入する情報・文化等が中部圏の有する魅力、特性により新たな価値が付加・醸成され再発信される「日本のロータリー」としての圏域を形成していく。



中部圏における地域構造

「日本のロータリー」として、
新たな価値を生み出す、個性と魅力のある圏域を形成

目指すべき中部圏の将来像

(1) 賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏

- ものづくり、技術力、先進的な情報発信等を通じ、**世界に貢献**
- 文化・自然・産業等の地域資源を活かした**観光による賑わい**
- 地域コミュニティを活かした**多文化共生社会の形成**

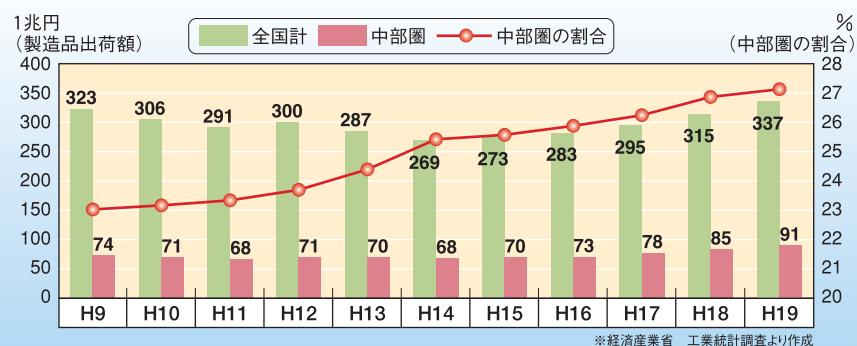
(2) 世界をリードする産業・技術のイノベーション圏

- イノベーションの創出等により持続的に発展する「ものづくり産業」
- 人材の育成やサービス産業の発展、新たな文化の形成・発展
- 技術や人材資源を活用し**環境イノベーター**としての世界貢献

(3) 人々が生き生きと、安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏

- 環境負荷低減の取組による**良好な環境形成**
- 自然と調和した**快適で文化的な生活環境**の実現
- 保健福祉、交通安全対策、災害対策等の充実による**安全・安心**の確保

■全国・中部圏の製造品出荷額の推移



中部圏の発展戦略のあり方

交流・連携

中部圏の資源を活かした
国内外の多様な交流の拡大

活力

世界のものづくりの中心地としての
産業競争力の強化

環境

持続可能な環境共生社会を実現する
環境先進圏の形成

暮らし

誰もが生き生きとして暮らせる
地域社会の実現

安全・安心

安全・安心で災害にも強い地域づくり

交流・連携

この分野では、**中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大**を目指します。

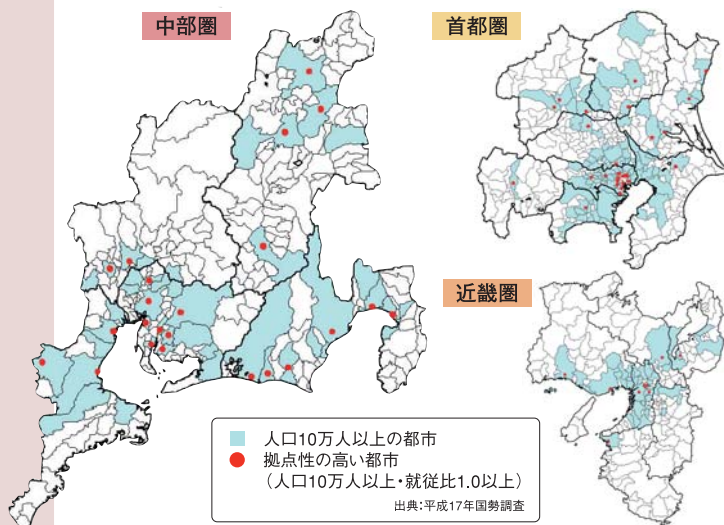
現状課題

- 4つの国土軸の結節点
- 首都圏、近畿圏に隣接
- 多極分散型の地域構造
- 交流圏として低い知名度
- 不十分な一体感
- 各都市圏の活力向上
- 国際交流の拡大

方向性

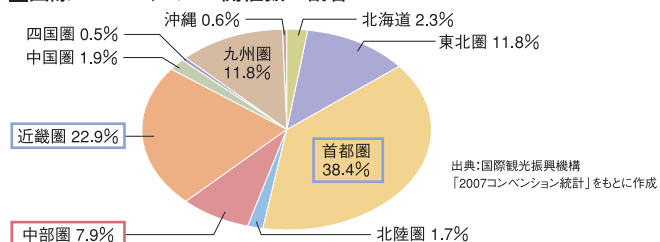
- 圏域内、隣接圏域との交流の活発化
- 魅力、特性を引き出し、対外的な情報の発信

多極分散型の地域が形成されている中部圏



首都・近畿圏に比べ低い国際コンベンションの開催状況

■ 国際コンベンションの開催数の割合



持続的発展に向けた分野別発展戦略

地域力の総合的向上

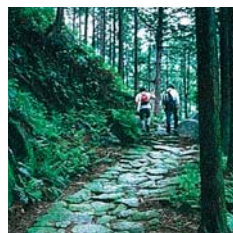
- 大都市圏の機能強化
- 交流拠点となる都市の活力向上
- 都市と農山漁村の連携による地域力向上
- 広域交流ネットワーク形成

広域交流の促進

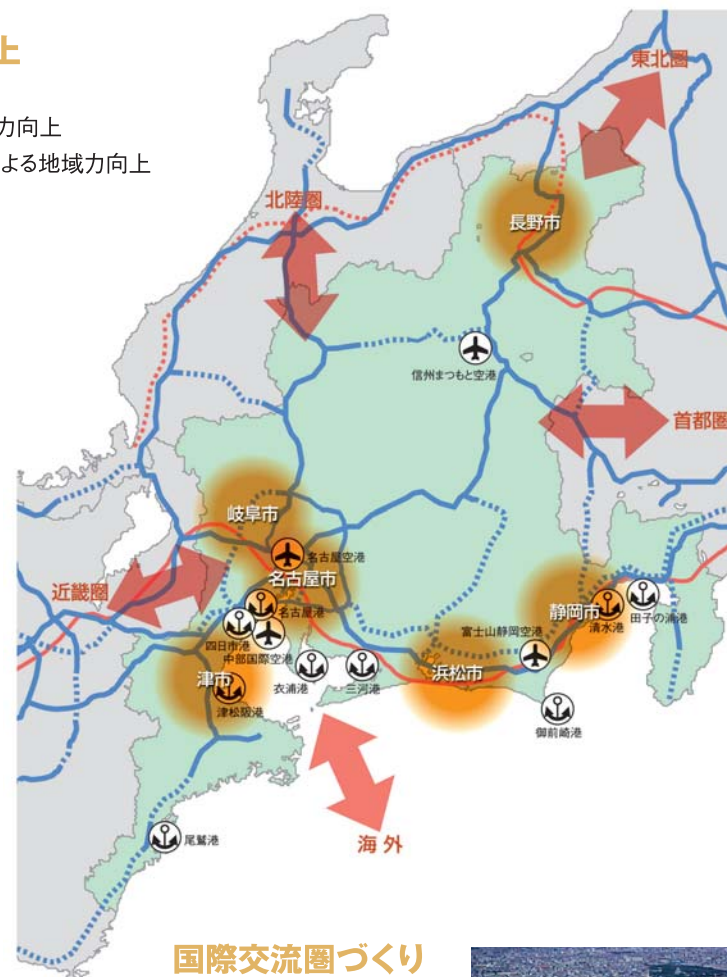
- 地域資源の発掘・磨上げと維持・保存・活用
- ホスピタリティ機能の強化



白川郷 出典:中部地方整備局資料



熊野古道 出典:中部地方整備局資料



国際交流圏づくり

- 人、モノの直接交流の促進
- 環境共生文化の発信
- 文化芸術の戦略的な発信



名古屋駅周辺 出典:中部地方整備局資料

活 力

この分野では、**世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化**を目指します。

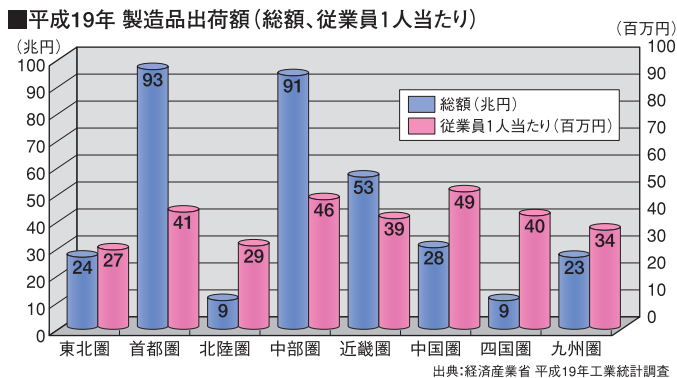
現状課題

- 我が国を代表するものづくり圏域
- 多数の地場産業
- 耕作放棄地の増加
- 後継者不足

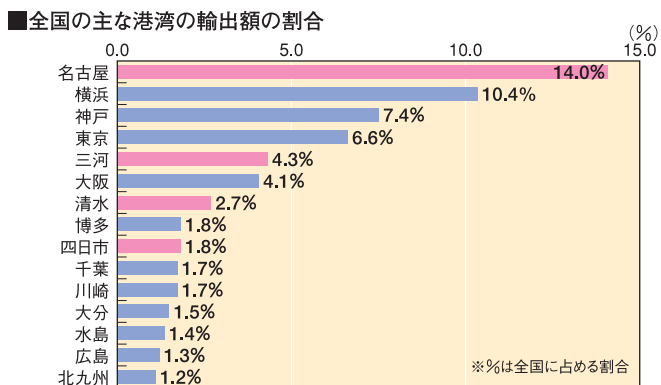
方向性

- ものづくり産業の国際競争力の強化
- 地域を支える中小企業の活性化
- サービス産業の振興育成、企業誘致

日本を代表するものづくり圏域（製造品出荷額平成19年）



名古屋港の輸出額の割合は全国1位



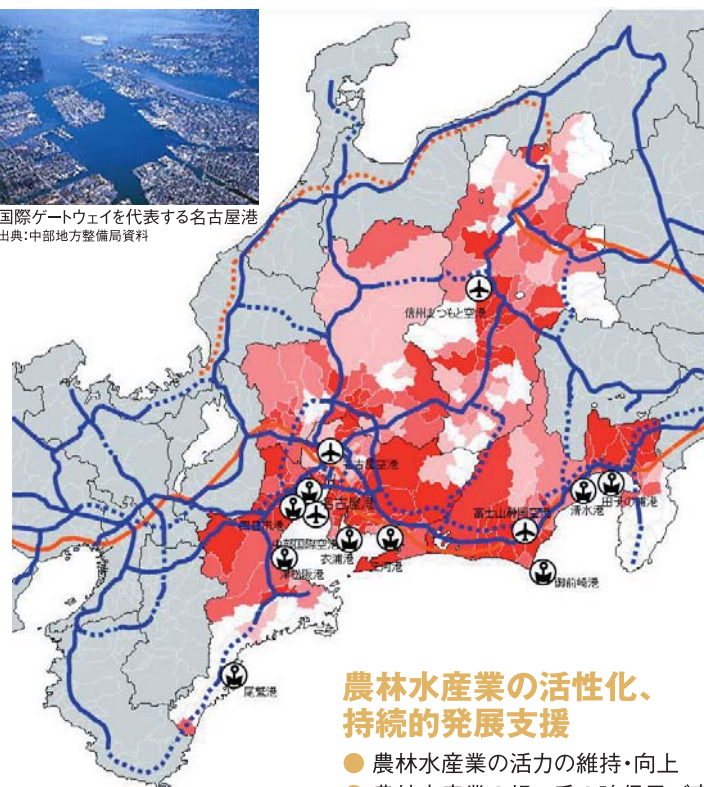
持続的発展に向けた分野別発展戦略

国際競争力を支える基盤の強化

- 産業活動を支える基盤の構築
- 効率的な物流ネットワークの構築



国際ゲートウェイを代表する名古屋港
出典：中部地方整備局資料



科学技術連鎖の促進支援

- 新技術・産業を創出する環境の形成
- 中小企業の活性化



航空宇宙開発
提供：かかみがはら航空宇宙科学博物館



先端自動車開発 提供：トヨタ自動車

地域を支える産業の活性化、持続的発展

- 地場産業の継承と活性化
- 地域の主体性と創意工夫を生かした取組支援

農林水産業の活性化、持続的発展支援

- 農林水産業の活力の維持・向上
- 農林水産業の担い手の確保及び育成



農林水産業の担い手育成 出典：東海農政局HP

環 境

この分野では、**持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成**を目指します。

現状課題

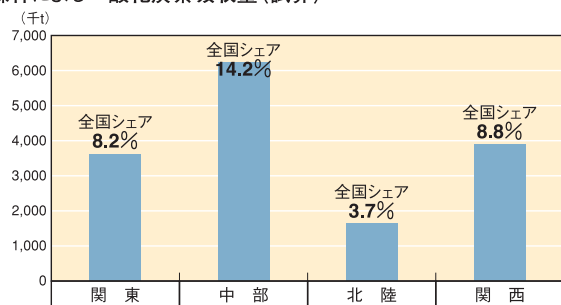
- 豊かで多様な自然
- 環境意識の高まり
- 改善が進まない閉鎖性水域の水質
- 地球温暖化問題

方向性

- 環境の問題に対する取組が急務
- 生活環境、自然環境・生態系の保全、改善
- 先進的な取組、技術、情報等の発信

森林（二酸化炭素吸収源）が豊富な中部圏

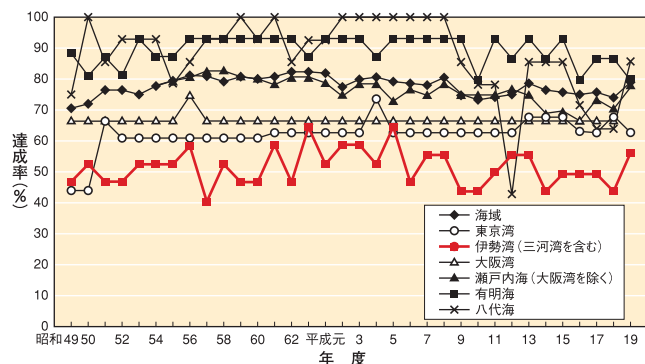
■ 森林による二酸化炭素吸収量（試算）



出典:「京都議定書運用ルールに基づく「各県別森林のCO2吸収量と評価額」」(岐阜県)

環境が改善しない閉鎖性水域

■ 広域的な閉鎖性海域の環境基準達成率の推移 (COD)



出典:平成19年度公共用水域水質測定結果

持続的発展に向けた分野別発展戦略

自然環境を未来に継承

- 森林資源の整備・保全
- 生物多様性の保全
- 健全な水循環の構築・総合的な土砂管理の推進



中部山岳国立公園 提供:中部地方環境事務所



希少種の保護(クマタカなど)
出典:中部地方整備局資料

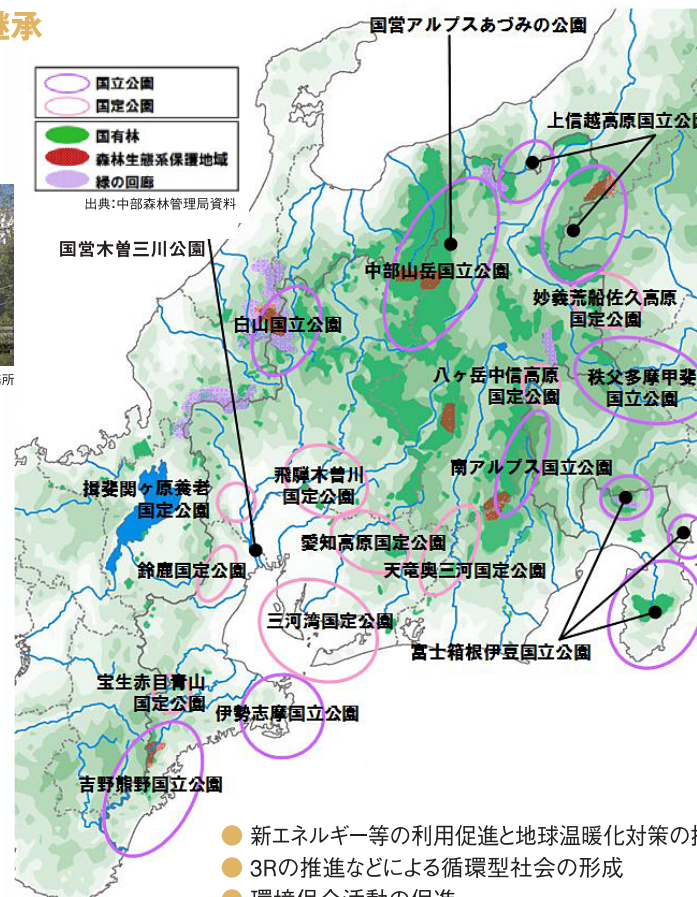


伊勢湾再生(市民による清掃活動)
出典:中部地方整備局資料

地球温暖化防止の推進と循環型圏域づくり

- 環境にやさしい交通
先進都市圏づくり

CNGバス(圧縮天然ガス)
出典:中部地方整備局資料



- 新エネルギー等の利用促進と地球温暖化対策の推進
- 3Rの推進などによる循環型社会の形成
- 環境保全活動の促進



青山高原ウィンドファーム(風力発電施設) 森の発電所(木質バイオマス発電)
提供:青山高原ウィンドファーム 出典:中部経済産業局HP

暮らし

この分野では、**誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現**を目指します。

現状課題

- 豊かな生活・文化・歴史
- 地域文化の衰退、消滅への危機
- 他圏域より良好な生活環境
- 医師不足の深刻化

方向性

- 都市部と地方部の交流促進、魅力の発信
- 中部圏の歴史的風格と文化的深みの引き出し
- 医療、生活、福祉サービスの充実、担い手育成

歴史的資源の活用

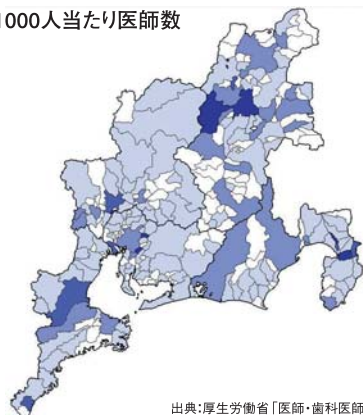
■ 観光客で賑わう妻籠宿と、文化文政風俗絵巻の行列



出典:中部地方整備局資料

医師不足の深刻化

■ 人口1000人当たり医師数



- 4人以上
- 3人以上～4人未満
- 2人以上～3人未満
- 1人以上～2人未満
- 1人未満

※全国平均は2.2人

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」(2006年12月末)より作成

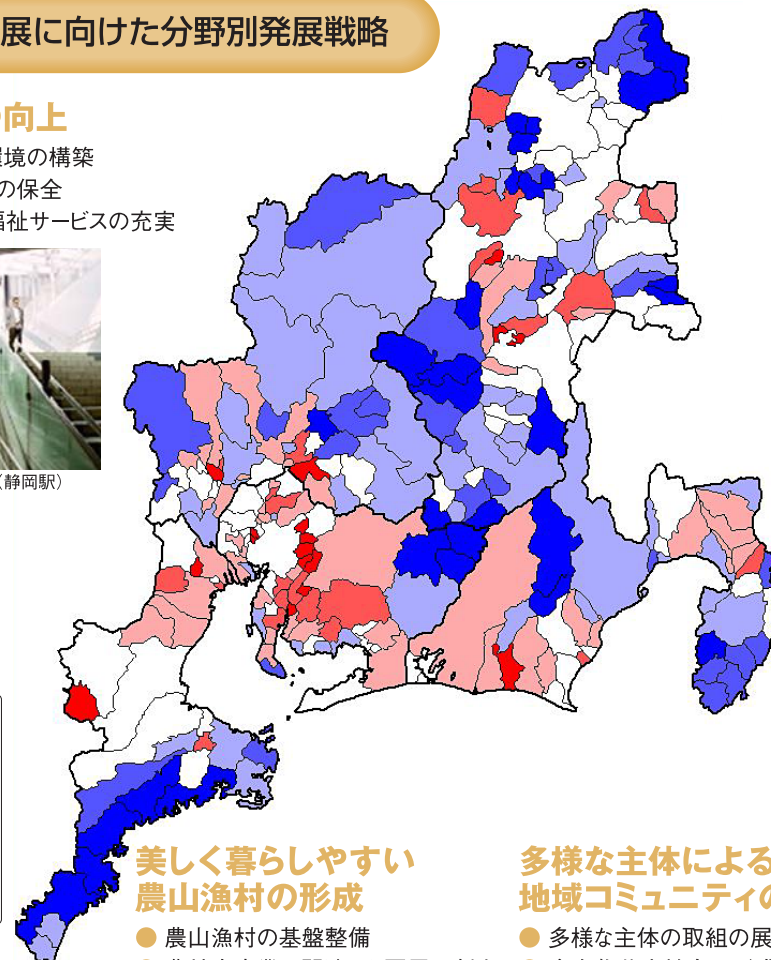
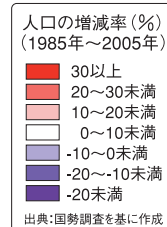
持続的発展に向けた分野別発展戦略

生活環境の向上

- 快適な移動環境の構築
- 自然景観などの保全
- 保健・医療・福祉サービスの充実



ユニバーサルデザイン(静岡駅)
出典:中部地方整備局資料



美しく暮らしやすい 農山漁村の形成

- 農山漁村の基盤整備
- 農林水産業に関連した雇用の創出



グリーンツーリズム(田植作業の体験)
出典:東海農政局HP

多様な主体による 地域コミュニティの再生

- 多様な主体の取組の展開・支援
- 多文化共生社会の形成



外国人との文化交流 提供:名古屋市

安全・安心

この分野では、**安全・安心で災害にも強い地域づくり**を目指します。

現状課題

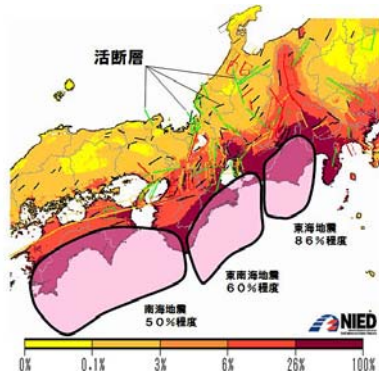
- 我が国最大のゼロメートル地帯
- 大地震発生の可能性
- 高い自動車依存度

方向性

- 減災対策の推進
- 社会資本ストックの維持管理、計画的更新
- 交通事故の抑止

大規模地震発生の可能性が高い中部圏

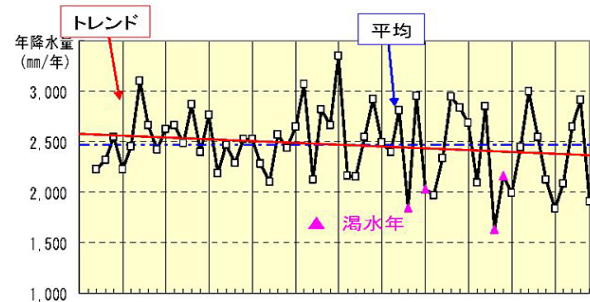
■ 今後30年で震度6弱以上の揺れに見舞われる確率の分布図



出典:独立行政法人 防災科学研究所
「地震ハザードステーション」を基に作成

地球温暖化などの影響により増加が予想される渇水

■ 木曽川水系の例



出典:中部地方整備局河川部資料

持続的発展に向けた分野別発展戦略

国土管理の推進

- 多様で健全な森林整備
- 流域圏が連携した地域づくり
- 複合災害による被害拡大防止



東海豪雨水害 (H12.9)
出典:中部地方整備局資料



天竜川上流堤防決壊 (H18.7)
出典:中部地方整備局資料

危機管理体制の構築

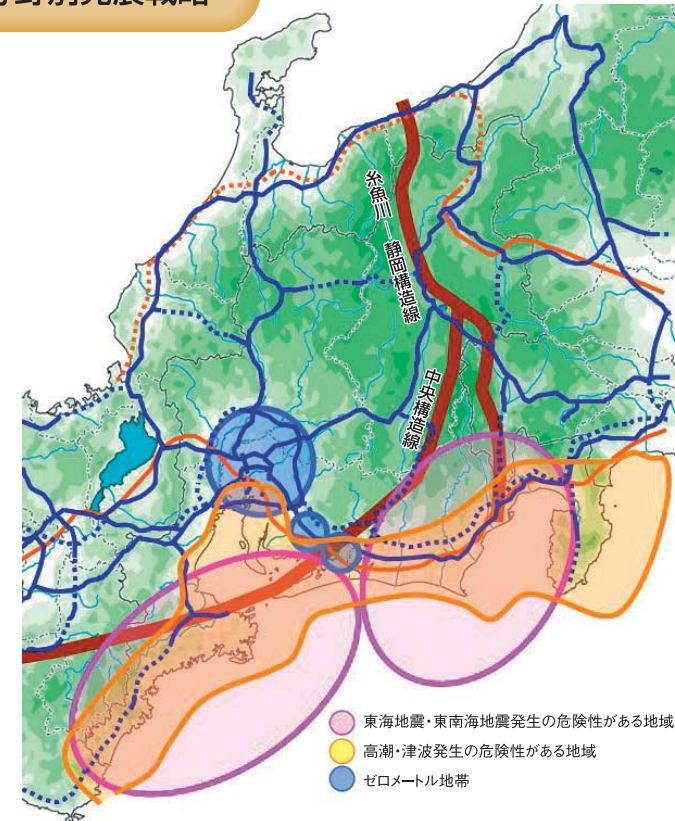
- 円滑な復旧・復興体制の構築
- 地域の防災力向上

防災力の強化

- 被害を最小限に抑える地域づくり
- 代替補完機能を有する広域交通体系の構築
- 情報システムやネットワーク構築



日本の大動脈が集中
(静岡市由比)
出典:中部地方整備局資料



安心・安全な生活環境の形成

- インフラの適切な維持・管理
- 交通安全対策の推進
- 防犯対策・防犯教育の推進



木曽川大橋鋼材破断
出典:中部地方整備局資料

中部圏広域地方計画 プロジェクト体系

『ものづくりと環境貢献で日本のロータリーとして世界のまんなかへ』

- 次世代産業も含めたものづくり産業の育成・発展を促進するとともに、愛・地球博の理念等を踏まえ、ものづくりで培った技術を活用した環境技術開発や、生物多様性の保全等の取組を進める
- 国内外との交流・連携を更に強化し、人・モノ・情報を創造・発信する取組を進める
- 中部圏全体の地球を支える活力の維持増進や地域住民の暮らし・生活の向上や安全・安心の確保、文化・自然を活かした地域の個性ある発展に向けた取組を進める



1. ものづくり産業の競争力強化プロジェクト

目的

- 経済社会のグローバル化が進展する中、ものづくり産業の更なる国際競争力の強化が重要な課題となっている。
- このため、基幹産業である自動車・機械産業等の国際競争力を戦略的に維持・強化する取組を推進し、ものづくり産業の活発な生産活動の展開や国内外からの人材・資金の積極的投資を喚起することにより、圏域全体の競争力を強化する。

具体的取組

(i) ものづくり産業の人材の育成・確保

- 中部圏のものづくり産業を将来にわたり支える高度な熟練技能を要する技術・技能の継承や後継者の育成・確保を図る。また、新たな産業を担う専門人材の育成・確保を進める。

【主な取組】

- ・長野県等における加工組立型産業の技術向上に向けた取組
- ・岐阜地域における次世代の金型分野を担う人材育成の取組 等

(ii) 既存の産業集積・連携の深化・拡大の推進

- 海外からの企業誘致を図り、国際的な人材・技術交流を促進するため、経済産業活動や研究開発を深化・拡大するための取組を進める。また、アジアの国・地域との経済交流を進める。

■グレーター・ナゴヤ・イニシアティブによる海外企業誘致



【主な取組】

- ・グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ等の取組
- ・アジアの国・地域との経済パートナーシップの構築 等

(iii) 利便性の高い物流拠点の形成

- 産業集積間及び圏域外との経済産業活動の高度化を支えるため、利便性の高い物流拠点を形成する。

■空港に隣接した産業拠点の形成(中部臨空都市)



提供: 愛知県企業庁

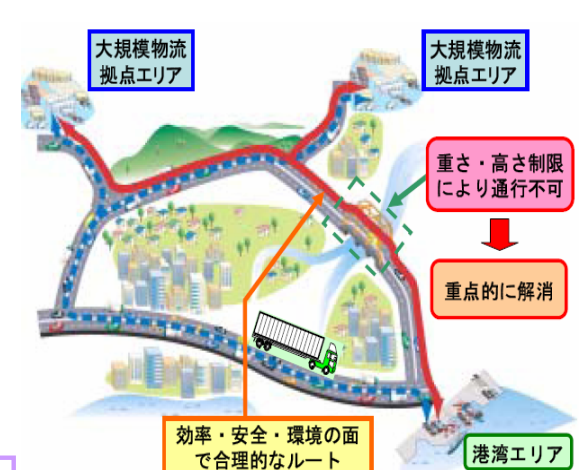
【主な取組】

- ・中部臨空都市 等

(iv) 産業用地、交通網等の基盤の拡充・強化

- 圏域内の産業用地の拡充・強化を図るため、物流等の利便性が高い産業用地を整備・供給する。
- 国際競争力の一層の強化と圏域全体の物流の効率性や利便性を高め、国際的なレベルでのものづくり産業の先進性を支えるため、国際物流基幹ネットワーク等必要となる産業インフラの機能強化を図る。

■国際物流基幹ネットワーク構築イメージ



出典: 国土交通省資料

【主な取組】

- ・東海環状自動車道 等

2. 次世代産業イノベーションプロジェクト

目的

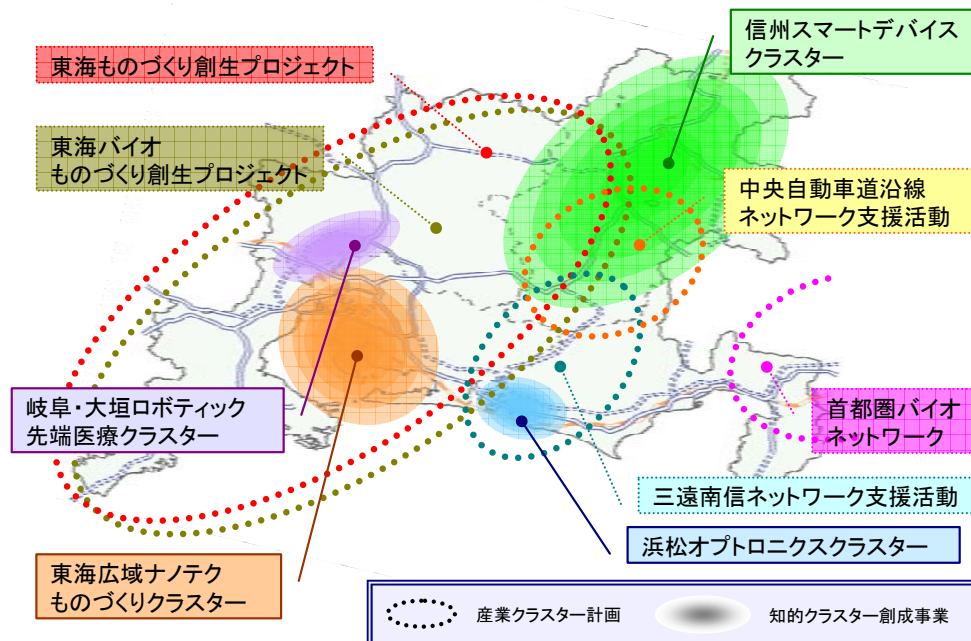
- 中部圏が産業・技術のイノベーション圏として日本及び世界をリードしていくため、イノベーションを誘発し、その積極的な展開を図るための地域環境づくりを進める。
- このため、ナノテク、バイオ、航空宇宙産業、環境産業、先端医療産業、情報通信技術等の次世代を担う産業技術の育成・集積を促進することにより、次世代産業の創造を推進する。

具体的取組

(i) 産学官連携体制の強化・ネットワークの形成

- 産業クラスター計画プロジェクトや知的クラスター創成事業を推進するとともに、地域クラスターの取組を積極的に進め、世界に通用する新事業の創出に向けた産学官連携体制の更なる強化・新たなネットワークの形成を促進する。

産業クラスター計画プロジェクト及び知的クラスター創成事業実施地域



【主な取組】

- ・東海ものづくり創生プロジェクト
- ・東海バイオものづくり創生プロジェクト
- ・三遠南信ネットワーク支援活動
- ・中央自動車道沿線ネットワーク支援活動
- ・首都圏バイオネットワーク
- ・岐阜・大垣ロボティック先端医療クラスター
- ・東海広域ナノテクものづくりクラスター
- ・浜松オプトロニクスクラスター
- ・信州スマートデバイスクラスター 等

(ii) 核(コア)となる研究開発中枢拠点の充実

- 次世代ものづくり技術の創造・発信拠点となる「知の拠点」づくりを進めるため、先導的中核施設の整備や、産業技術中枢拠点の形成を推進する。
- 研究開発やその成果を製品開発へ展開する体制の充実を図るとともに、次世代産業の研究施設の中部圏への集積を図る。

高度部材イノベーションセンター AMIC(三重県四日市市)



提供：三重県

【主な取組】

- ・共同研究開発の拠点となる先導的中核施設
- ・豊田・岡崎地区研究開発施設
- ・三重県の高度部材イノベーションセンター
- ・長野県ナノテク・材料活用支援センター
- ・(独)宇宙航空研究開発機構が行う航空機に関する研究開発拠点 等

(iii) 高度人材の育成・確保の推進

- 産学連携による高度人材育成のための協力体制の整備を推進するとともに、高度人材育成プログラムの開発展開を図る。
- 海外の高度人材の受入やそれらとの交流を促進するため、体制整備を推進する。
- 産学官連携によるイノベーションの創発を担う高度人材の確保・育成を推進する。

【主な取組】

- ・航空宇宙産業フォーラム 等

(iv) 中小企業・ベンチャー企業の活性化

- イノベーションを支える新製品開発型中小企業やベンチャー企業を強化するため、ものづくりの基盤となる技術の高度化に対する支援を推進する。
- 地域の中小企業を育成するため、創造性・新規性あふれる事業の創業者等に対する総合的な支援の展開を進める。
- 異分野が連携した新製品開発・販路開拓等の支援を推進し、中小企業やベンチャー企業の活性化を図る。

【主な取組】

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業
- ・長野県マーケティング支援センター 等

3. 低炭素社会実現プロジェクト

目的

- 過度の自動車への依存からの脱却を図るとともに、化石燃料への依存を抑えることにより、低炭素型の地域づくりを推進する。
- 環境にやさしいライフスタイルへの転換を図ることにより低炭素社会を実現するための先導的なモデルとなる取組を推進する。

具体的取組

(i) 環境負荷の少ない交通体系・基盤等の構築

- 温室効果ガス削減に向けた運輸部門の行動計画・指針の策定等による取組を推進し、環境負荷の少ない交通体系・基盤の構築を図る。

【主な取組】

- ・あいち新世紀自動車環境戦略
- ・エコドライブの取組、パークアンドライド等による公共交通への転換
- ・レンタサイクルの普及促進 等

■ レンタサイクル事業



提供：岐阜市

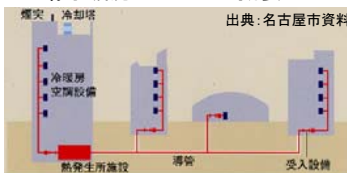
(ii) 低炭素型まちづくりの推進

- 都市構造の観点からCO₂の発生を抑制するため、低炭素型まちづくりを推進する。

【主な取組】

- ・環境モデル都市
- ・地域冷暖房システムの導入促進 等

■ 地域冷暖房システムの概要



出典：名古屋資料

(iii) 新エネルギー・次世代エネルギーの活用の推進

- ものづくり産業で培われた環境関連技術を活かし、新エネルギー・次世代エネルギーの実用化に向けた産学官連携による研究開発・技術開発を促進する。
- 自然エネルギーの利用を促進し、新エネルギー・次世代エネルギーの活用を推進する。

■ 自然エネルギーの利用促進



出典：中部経済産業局HP

【主な取組】

- ・あいち臨空新エネルギーパーク
- ・水素エネルギーや燃料電池を中心とする関連産業の振興・育成
- ・グリーン電力証書システム等の普及・活用 等

(iv) 国民や企業への啓発活動等による環境意識の醸成

- 環境にやさしいライフスタイルへの転換を図るため、エコライフの実践の輪を広げる運動を促進する。
- 国民向けの体験型環境学習の推進、国民のライフスタイル変革や事業者の環境配慮行動に向けた啓発活動の展開により環境意識の一層の醸成を図る。

■ 水辺体験施設 (環境学習の拠点)



出典：国営木曽三川公園HP

【主な取組】

- ・アイドリング・ストップ運動やエコカーの導入
- ・あいち環境学習プラザ ・もりの学舎
- ・霧ヶ峰自然保護センター ・戸隠森林学習館
- ・みえ・まるごとエコ生活推進事業 等

(v) CO₂吸収源対策の推進

- 地域特性に応じて、産学官民の連携による地域運動の形成を進めるとともに、長期間にわたってCO₂を吸収できる健全な森林の整備・保全を推進する。

■ 企業との協働による森林づくり



提供：長野県

提供：静岡県

【主な取組】

- ・CO₂の地産地消の推進 等

(vi) 新たな総合的な取組の推進

- 地域に関わる様々な計画やビジョン等を策定し、地域振興等と連携して総合的な取組を推進する。
- 策定された計画やビジョン等について適切なフォローアップを行い、その実効性を確保する。

【主な取組】

- ・地域エネルギー・温暖化対策推進会議 等

4. いきもの共生プロジェクト

目的

- 中部圏は、我が国でも有数の豊かな自然を有し、多様な生物が生息・生育する地域である。
- 中部圏の誇る豊かな自然を維持・保全し、持続可能な利用を図るため、豊かな自然環境の保全対策、身近に共生する環境の整備、多様な主体の参画を促進することにより、「人」と「いきもの」が共生する先進的な圏域を形成する。

具体的取組

(i) 森林・里山・田園・河川・海等、地域特性に応じた自然環境保全対策等の推進

- 野生生物の生息環境や生態系の保護・管理による中部圏エコロジカルネットワークの構築を推進する。あわせて、地域特性に応じた自然環境保全対策等を推進する。

■湖沼の水質検査



提供：長野県

【主な取組】

- ・生物多様性地域戦略の策定・推進
- ・鳥獣保護・管理 ・緑の回廊「コリドー」の整備
- ・富士山の環境保全対策や中部山岳国立公園の保全・管理
- ・遠州灘・熊野灘等におけるアカウミガメ保護
- ・諏訪湖等、湖沼における水質保全対策 等

(iii) 多様な主体の参画の促進

- 国際的なイベントを契機とした多様な主体の交流・連携の促進により、自然環境の保全・再生や森林保全を支援する新たな取組を推進する。
- 環境教育・学習、環境意識の醸成に寄与する展示施設の設置や運営等のための公園の整備を進めるとともに、公園を拠点とした多様な主体の参画による地域環境や生物多様性の保全活動を推進する。

■国際的なイベントの開催



提供：名古屋市

【主な取組】

- ・国営木曽三川公園
- ・国営アルプスあづみの公園
- ・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)
- ・産学官民の連携による森林づくり
- ・下流域から上流域への人的・金銭的支援 等

(ii) 「人」と「いきもの」が身近に共生する環境の整備

- 身近に自然とふれあうことができる地域づくりを進めることにより、「人」と「いきもの」が身近に共生する環境の整備を推進する。

■「人」と「いきもの」が身近に共生するための生態系ネットワーク形成のイメージ (愛知県での取組例)



提供：愛知県

【主な取組】

- ・東山動植物園の再生
- ・「あいち海上の森センター」における取組
- ・健全で豊かな森林づくり 等

5. 国際ゲートウェイ中部プロジェクト

目的

- 世界をリードするものづくりの拠点となる中部圏が有する国際空港・国際港湾が、人・モノ・情報等の流れにおいて、アジア・世界の架け橋となる国際的なハブとして大きな役割を果たすことが求められている。
- このため、国際交流・物流拠点の機能強化、国際拠点へのアクセス性の高いネットワークの構築、国際的な文化・情報の交流促進等、グローバル化への対応を図ることにより、国際ゲートウェイの形成を推進する。

具体的取組

(i) 国際交流・物流拠点となる空港・港湾の機能強化

「空」の国際ゲートウェイを担う空港機能の充実・強化

- 需要動向を踏まえ、戦略的構想に基づき中部国際空港の完全24時間化を促進する。また、路線の誘致を行うとともに、共同配送等、物流の効率化やコスト削減を図ることにより需要拡大に向けて最大限の努力をする。
- 地域特性に応じた地方空港への国際路線の誘致や需要拡大に向けた取組を推進する。

■中部国際空港における物流効率化の推進



提供：中部国際空港株式会社

【主な取組】

- ・中部国際空港 ・県営名古屋空港におけるビジネスジェット機の誘致
- ・信州まつもと空港における国際チャーター便の誘致
- ・富士山静岡空港におけるアジア路線の誘致と航空物流の機能強化 等

「海」の国際ゲートウェイを担う港湾機能の強化

■AGV(自動搬送車)等 自動化コンテナターミナル



提供：飛島コンテナ埠頭株式会社

- 港湾において、コンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応し、国際競争力を強化するため、産業・物流拠点の整備を推進する。
- 港湾における物流効率化を図るとともに、港湾への定期航路拡充や利用を促進し、国際的な人流・物流の拠点機能の強化を図る。

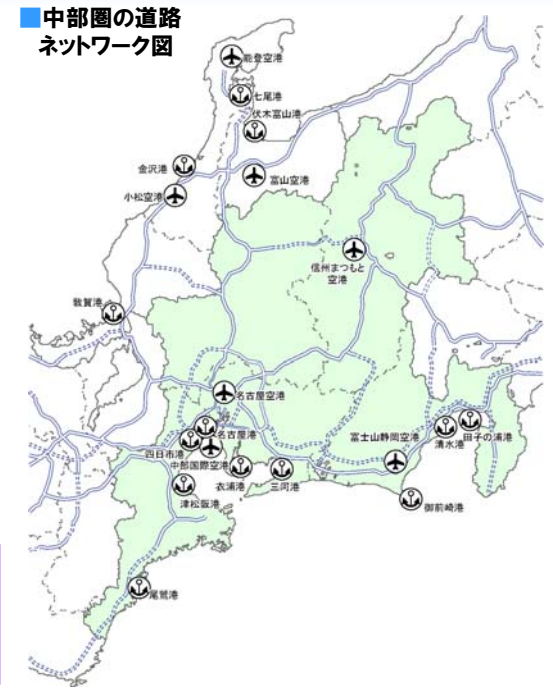
【主な取組】

- ・伊勢湾スーパー中枢港湾 ・清水港 ・田子の浦港 ・御前崎港 ・三河港
- ・ポートセールス 等

(ii) 国際交流・物流拠点への高速交通ネットワークの構築

- 国際海上コンテナターミナルの需要拡大に対応し、アクセス道路等の必要な整備を推進するなど、名古屋大都市圏の拠点と都市間の交流・連携機能の強化を図る。
- 国際交流の拡大やものづくり産業の活発な生産活動の展開を喚起するため、高速交通ネットワークの構築を図る。

■中部圏の道路 ネットワーク図



【主な取組】

- ・中部横断自動車道
- ・金谷御前崎連絡道路
- ・四日市インターアクセス道路 等

(iii) メッセージ性の高い国際的なイベント・コンベンションの誘致・開催

- 国内外の観光・文化・情報交流を促進する国際イベントの定期開催や世界各国から人を集めるメッセージ性の高い国際的なイベント・コンベンションの積極展開を図る。

【主な取組】

- ・静岡県及び三重県におけるF1日本グランプリの開催 ・メッセナゴヤの開催
- ・国際青年会議所アジア太平洋会議(ASPAC)の開催 等

6. まんなか巡り観光交流プロジェクト

目的

- 中部圏が観光交流の中核拠点の役割を担うため、中部全体のブランド力の強化を図るとともに、広範囲に点在する観光資源の連携による広域ネットワーク化や効果的・持続的な情報発信に向けた取組を推進する。

具体的取組

(i) 中部圏への観光誘客と滞在の促進

- 観光関係者の連携による観光資源の発掘・創造や宿泊の魅力向上等を推進するとともに、広域的な連携を推進する。

滞在の促進を図るための取組イメージ



【主な取組】

- ・伊勢志摩地域や浜名湖地域等における観光圏整備
- ・産業観光推進協議会の取組
- ・街道・武将・都市観光
- ・舟運による伊勢湾・三河湾の離島間の交流 等

(ii) リピート性や周遊性の高い広域交通ネットワークの構築

- 中部圏の持つ魅力をテーマやストーリーで結ぶことにより、広域観光ルートを開発を推進する。
- 高速交通サービス空白地帯を解消するための道路整備やバスや船舶等の二次交通の確保を図り、周遊性の高い広域交通ネットワークを構築する。

二次交通の確保(離島航路)



提供: 中部運輸局

【主な取組】

- ・伊豆縦貫自動車道 ・伊勢志摩連絡道路 ・濃飛横断自動車道
- ・高山下呂連絡道路 等

(iii) 効果的・持続的な情報発信の推進

- 中部圏の観光促進に資するPR活動を展開し、広域観光推進組織による戦略的な広域観光ネットワークの構築を進めることにより、中部圏の知名度の向上と国内外との観光交流の拡大を推進する。

海外へのPR活動の例



提供: 中部運輸局



提供: 中部運輸局

外国語ホームページの例



出典: 中部広域観光推進協議会HP

【主な取組】

- ・外国語版ホームページや旅行・観光パンフレット
- ・「信州の道ホットインフォメーション大作戦!」等、誘客促進プロモーションの展開
- ・中部広域観光推進協議会 等

7. 高次都市機能・連携強化プロジェクト

目的

- 中部圏全体が各都市圏の強みを発揮しながら活力を維持増進するため、中枢拠点である名古屋市を中心とした名古屋大都市圏と多極分散型の地域構造を形成する拠点となる中核的都市圏において、機能強化と連携を図ることにより、日本のロータリーに相応しい圏域を形成する。

具体的取組

(i) 名古屋大都市圏の国際的、中枢的都市機能の集積・強化

中部圏を代表する都市としての都市機能の強化

- 国際・広域交流拠点の整備等により、多くの人が集い、交流する商業・文化・娯楽機能の集積による活気あるまちづくりを推進する。

【主な取組】

- ・ささしまライブ24の整備
- ・伏見・栄地区における低・未利用街区の開発や建物更新の促進
- ・堀川等の親水空間の整備 等

名古屋大都市圏の玄関口〔名古屋駅周辺地区〕



提供：中部地方整備局

名古屋大都市圏内の都市圏の連携強化

- 名古屋大都市圏の骨格となる基幹道路網の整備による都市圏の連携強化を図る。

【主な取組】

- ・名古屋環状2号線 等

中央新幹線についての調査、超伝導磁気浮上式鉄道の実用化技術の開発を一層推進し、新時代の革新的高速鉄道システムの早期実現を目指す。

(ii) 多極分散型地域構造を支える中核的都市圏の拠点機能の強化

地域特性に応じた様々な強みを有する中核的都市圏における都市機能の強化

- 都市機能の強化・集約化や広域的な交流を促進するため、都市圏内外の交流を促進するイベント・コンベンション機能の強化を図る。

中核的都市圏の形成を支える都市圏交通網の機能強化

- 中核的都市圏の形成を支える都市圏交通網の機能を強化するため、拠点を結ぶ公共交通の再構築や都市基盤の強化を図った総合的なまちづくりの推進、都市圏広域環状道路ネットワークの必要な整備を推進する。

【主な取組】

- ・岐阜南部横断ハイウェイ
- ・静岡東西道路
- ・日本型BRT(連節バス)の導入 等

市街地整備



提供：静岡市

都市圏内外交流イベント



提供：静岡市

日本型BRT(連節バス)



提供：中部運輸局

(iii) 都市圏間の連携強化と機能分担・補完の向上

- 中部圏の一体感の醸成と更なる発展を促進するため、交通ネットワークの充実、情報ネットワークの整備を推進し、都市圏間の連携強化と機能分担・補完の向上を図る。

都市圏間の連携強化と機能分担・補完のイメージ



【主な取組】

- ・中部縦貫自動車道 等

(iv) 国土の東西・南北の強化や交流拠点整備による日本のロータリーに相応しい圏域の形成

- 国土の大動脈の安全で円滑な機能を高めるため、基幹ネットワークの機能維持・活用・整備を推進する。
- 航空・鉄道ネットワークの充実等、隣接圏との連携強化を図る。

【主な取組】

- ・第二東海自動車道(新東名高速道路)
- ・近畿自動車道名古屋神戸線(新名神高速道路)
- ・東名・名神高速道路及び東海北陸自動車道の機能維持
- ・北陸新幹線 等

8. 農山漁村の活性化プロジェクト

目的

- 過疎化や高齢化等の進展により活力が失われつつある農山漁村地域において、基幹産業の農林水産業の活性化及び持続的発展を促進するとともに、魅力向上のための地域資源の発掘・維持・保全・活用を図る。
- 安心して日常生活を送ることのできる環境整備を進めることにより、暮らしやすい農山漁村地域を形成する。

具体的取組

(i) 地域の基幹産業としての農林水産業の持続的発展のための取組の推進

農林水産業を支える基盤の整備

- 農林水産業を支える生産基盤の整備・保管理を促進する。
- 生産者と研究者等が連携した経営規模の拡大を図る取組を進める。
- 水産業においても、離島を始めとした地域の特性を活かした取組を推進する。

【主な取組】

- ・土地利用型農業規模10倍プロジェクト
- ・地元木材を使った家づくり
- ・東紀州地域の水産業活性化対策事業 等

農林水産業の維持・発展に向けた施策の推進

- 新たな就農を促進するため、担い手の育成・確保に努める。
- 耕作放棄地の解消・発生防止対策や野生鳥獣被害対策等の総合的な施策を推進する。

【主な取組】

- ・新規就農里親支援事業 等

農林水産業の新たな展開に向けた施策の推進

■企業との協働活動



提供：静岡県

- 農山漁村と企業等との新たなパートナーシップを確立して地域経済の活性化を図るとともに、農林水産物の販路・市場拡大及び輸出の促進等、新たな展開に向けた施策を推進する。

【主な取組】

- ・一社一村しずおか運動
- ・東海地域農産物等輸出促進協議会 等

(ii) 農山漁村の更なる魅力向上のための地域資源の発掘・維持・保全・活用

- 農林水産資源の高付加価値化の実践と新たなビジネスの創出を促す。
- 集落の共同活動を通じ、地域資源の適切な保全・管理を図る。
- 多様な業種や地域との連携等による地域農業戦略の展開を推進する。

【主な取組】

- ・信州オリジナル食材ブランド化推進事業
- ・バイオトレジャー発見事業 等

■地域ブランドの創出と展開(イメージ)



提供：長野県

(iii) 農山漁村の賑わいを創出するための都市部との交流促進

- 都市と農山漁村の活発な交流を一層促進するため、利便性の高い道路ネットワークを形成する。
- 体験学習や山間地域における交流居住等の推進により、農山漁村の新たな活力への支援を進める。

【主な取組】

- ・近畿自動車道紀勢線
- ・森林セラピー活動
- ・グリーンツーリズムネットワークの整備
- ・農林水産業への理解を深める体験学習
- ・愛知県交流居住センター 等

(iv) 農山漁村で安心した日常生活を送るための生活基盤等の確保

- 農村生活基盤の維持・保全・整備を推進する。
- ブロードバンド・ゼロ地域の解消を始めとした情報格差解消のための情報通信基盤の整備を進める。
- 地域における医師の確保等持続的な地域医療・福祉体制を構築する。
- 利便性の高い交通の確保に向けた取組を推進する。

■利便性の高い交通の確保



提供：中部運輸局

【主な取組】

- ・農業集落排水 等

9. 多文化共生先進圏づくりプロジェクト

目的

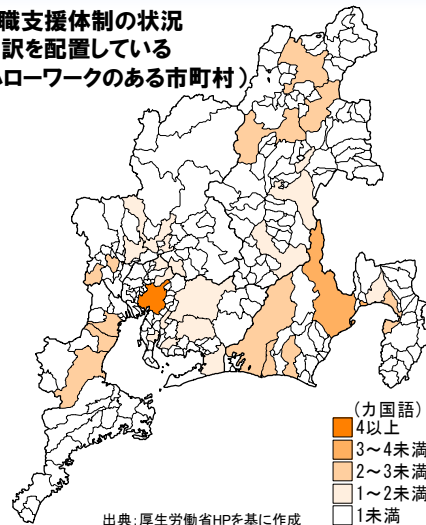
- 我が国を代表するものづくり産業の集積地であるがゆえ、外国人労働者の占める割合が高くなってきている。
- このため、言葉や生活習慣の違いなどから、様々な分野で大きな課題を抱えており、外国人の就労機会の確保や外国人児童生徒の教育環境の確保、地域コミュニティを始めとした多様な主体の活動による生活サポートや多文化交流の促進等、環境整備を進めることにより、多文化共生先進圏づくりを先導的に推進する。

具体的取組

(i) 外国人の就職や雇用の維持・創出支援等の展開

- 定住外国人の就労機会を確保するため、円滑な就職を支援する体制の強化や技能向上に向けた職業訓練、研修制度の充実、外国人労働者の雇用環境の整備を促進する。

■就職支援体制の状況
(通訳を配置している
ハローワークのある市町村)



【主な取組】

- ・定住外国人の職業能力開発推進事業
- ・「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」の普及促進 等

(ii) 教育環境を確保するための就学支援、日本語学習支援等の展開

■就学前適応資料



出典：愛知県HP

- 外国人児童生徒の教育環境を確保するため、就学支援を進める。
- 外国人児童生徒が早期に適応できるようにするための取組を展開する。

【主な取組】

- ・外国人児童生徒への日本語学習支援
- ・プレスクール(就学前の外国人の子どもへの初期指導) 等

(iii) 安心して生活できる環境を形成するための地域における生活サポート体制等の構築

- 外国人が安心して生活できる環境を形成するため、多文化共生先進圏づくりに資する組織による広域的に連携・協力した取組を進める。
- 行政と外国人とをつなぐ日常的なパイプ役の確保を図ることにより、地域におけるサポート体制を確立する。

■市役所webサイト(ポルトガル語)

CANAL HAMAMATSU

Canal Hamamatsu é uma website produzida pela cidade, onde contém várias informações úteis para facilitar a sua vida de Hamamatsu.



Últimas Notícias

As Estrangeiras chegam ao Japão



出典：浜松市HP

【主な取組】

- ・多文化共生推進協議会
- ・多文化ソーシャルワーカー
- ・地域共生コミュニケーターの登録 等

(iv) 日本人と外国人双方の暮らしやすさを実現するための地域における多文化交流の促進

- 日本人住民と外国人住民双方の暮らしやすさを実現するため、イベントの開催等による交流を促進するとともに、留学生の就職支援を進めることにより、地域社会へ積極的に参画することのできる環境づくりを進める。

【主な取組】

- ・静岡ゴールデンサッカーアカデミー
- ・留学生招聘制度の拡充 等

10. 暮らしの安心・快適プロジェクト

目的

- 子供から高齢者まで誰もが安心して快適な日常生活を送ることができる地域社会を実現する。
- このため、保健・医療・福祉サービスを始めとした各種生活支援機能の整備・充実や、安心・快適に移動できる利便性、安全性の高い交通体系・基盤の構築を進めるとともに、万が一の場合でも迅速な救急搬送を可能とする広域的な救急医療体制の整備を推進する。

具体的取組

(i) 安心して暮らせる環境を実現するための各種生活支援機能の整備・充実

地域における保健・医療・福祉サービスの充実

- 保健・医療・福祉の総合的エリアの整備を進める。
- 保健・医療・福祉サービスを充実し、子育て応援制度の拡大を図る。

【主な取組】

- ・クオリティライフ21城北
- ・「あいち健康の森」を活用した健康長寿社会づくりの推進
- ・子育て家庭優遇カードの普及 等

■ 保健・医療・福祉施設の一体的整備



出典: あいち健康プラザHP

国民の豊かな暮らしを実現する生活環境整備

- 安心して暮らせる地域づくりや、ユニバーサルデザインの推進等、国民の豊かな暮らしを実現する生活環境の整備を推進する。

【主な取組】

- ・住宅セーフティネットの整備 等

■ 公共施設のユニバーサルデザイン化



出典: 中部地方整備局資料

誰もが社会参画できる環境の整備・機会の提供

- イベント開催等による交流を契機として、誰もが社会参画できる環境の整備や機会の提供を行う。

【主な取組】

- ・アビリンピック(全国障害者技能競技大会)
- ・国際ユニバーサルデザイン会議の開催 等

安全・安心な食の供給体制の整備・インフラの安全性の確保

- 安全・安心な水の安定供給、構造物の老朽化・長寿命化対策によるインフラの安全性の確保等の取組を推進する。

(ii) 行政、運輸事業者による利便性・安全性の高い交通体系・基盤の構築

- 誰もが安心・快適に移動できる環境の実現に向けて、地域特性に応じた公共交通体系の総合的な取組を進める。
- 自転車走行空間の充実や、安全・安心な歩行空間、交通結節点の整備を推進することにより、利便性・安全性の高い交通体系・基盤を構築する。

■ 交通事故対策の推進



出典: 中部地方整備局資料

■ 安全・安心な歩行空間の整備(無電柱化)



出典: 中部地方整備局資料

【主な取組】

- ・広域的なバス交通軸(バスコリドー)の形成 等

(iii) 行政、医療機関が連携した広域的な救急医療体制の整備

- 万が一の場合でも迅速な対応を可能とするため、県境を越えた広域的救急搬送体制の整備を推進する。

【主な取組】

- ・ドクターヘリの配備・充実 等

■ ドクターヘリの越県連携



出典: 中部地方整備局資料

11. 文化継承・創造プロジェクト

目的

- 白川郷の合掌造りを始めとした世界に誇る文化やものづくり産業の中核として培われた産業・ものづくり文化、また、各地域の歴史風土に根ざした伝統、民俗等の地域文化を有している。
- このため、それらの文化を保全・活用し、後世へ継承するとともに、各地で胎動する新しい文化の創造・発信等の取組を進め、文化の要素を含めたまちづくり、人づくりを通じた文化の継承・創造を推進する。

具体的取組

(i) 世界遺産の保護・継承・活用の推進

- 世界に誇る文化を後世に継承するため、世界文化遺産登録に向けた取組、世界自然遺産登録に向けた取組を推進する。



出典：三重県HP

妻籠宿・馬籠宿
と中山道



白川郷・五箇山の
合掌造り集落

南アルプス

富士山



出典：白川村HP



出典：南アルプス世界自然遺産登録推進協議会HP

提供：静岡県

【主な取組】

- ・「紀伊山地の霊場と参詣道」、「白川郷・五箇山の合掌造り集落」の世界遺産の保護・活用
- ・富士山や妻籠宿・馬籠宿と中山道等の世界文化遺産登録に向けた取組
- ・南アルプス世界自然遺産登録に向けた取組 等

(ii) 産業文化・ものづくり文化の展開

- ものづくり産業に根付いた文化を継承・発展させるため、交流を促進し、魅力あふれる産業文化・ものづくり文化の創造・発信を推進する。

【主な取組】

- ・名古屋港等における交流拠点の創造 等



提供：長野県

(iii) 有形・無形文化資源の保全・活用を推進

- 歴史風土に根ざした地域文化を継承するため、地域文化を継承するための取組支援や、地域の魅力・価値向上に資するまちづくり、地域おこしの取組の推進、高い歴史文化価値の復元・継承、地場産業のブランド力向上に向けた特産品開発、地域ブランド育成支援を推進する。

■ 伝統文化の継承



出典：天龍村HP



出典：岐阜県観光データベース

【主な取組】

- ・美し国おこし・三重
- ・名古屋市等における「歴史的風致維持向上計画」
- ・名古屋城本丸御殿の復元
- ・飛騨・美濃じまん運動
- ・静岡県茶どころ日本一計画 等

(iv) 中部圏の魅力を高める文化の創造と発信

- 国際芸術祭や国際音楽祭等の国際的なイベントの継続開催や、地域の誇る文化を国内外に発信するイベントの開催を推進する。
- 文化芸術の発信の場となる拠点施設の整備や利活用の推進を図り、文化・芸術の持つ創造性を活かした都市づくりを展開する。

■ 国際的なイベントの継続開催



提供：静岡県

【主な取組】

- ・あいとりエンナーレ
- ・静岡国際オペラコンクール
- ・「静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)」の利活用推進 等

12. 災害克服プロジェクト

目的

- 中部圏は、東海・東南海・南海地震や内陸直下型地震及びそれによる津波の危険性が懸念されており、我が国最大のゼロメートル地帯を抱える地形条件から、高潮・洪水に対しても脆弱な地域である。
- 日本の大動脈が集中する太平洋沿岸の国土を保全し、連鎖的・複合的被害を最小限に抑えるため、社会資本整備や防災体制づくりを官民で戦略的に進めるとともに、広域的な連携体制を構築し、大規模災害を克服するための対策を強化する。

具体的取組

(i) 災害に強い地域づくりを進めるための戦略的な社会資本整備や防災体制づくり等の推進

災害に強い社会資本整備を推進

- 自然災害による被害を軽減するため、災害に強い社会資本整備を推進する。

土砂災害対策事業



出典：中部地方整備局HP

耐震補強（落橋防止）



出典：中部地方整備局資料

【主な取組】

- ・新丸山ダム ・横山ダム再開発 ・木曾川水系、天竜川水系、宮川水系、淀川水系、狩野川水系、庄内川水系、信濃川水系（治水対策）
- ・静岡市由比（土砂災害対策） ・岐阜県板取川流域等での山地災害対策
- ・長野県等豪雪地帯での雪害対策
- ・津松阪港海岸を含む伊勢湾沿岸、富士海岸等における津波・高潮対策 等

広域な避難地・避難路などの社会資本整備を推進

- 災害発生時における円滑な救助活動を実現するため、避難地・避難路の確保や広域防災拠点の形成、緊急輸送路、代替輸送路等の必要な整備を推進する。

広域防災拠点の形成



提供：中部地方整備局

【主な取組】

- ・名豊道路 ・豊橋浜松道路
- ・愛・地球博跡地等における広域防災拠点の形成 等

減災の視点を重視した災害に備える体制づくりを推進

- 自然災害による被害を軽減するため、減災の視点を重視した災害に備える体制づくりを推進する。

【主な取組】

- ・浅間山や焼岳、御嶽山、富士山における火山災害対策
- ・ハザードマップの整備
- ・行政や民間企業におけるBCPの策定 等

(ii) 大規模地震発生時の連鎖的・複合的被害を最小限に抑えるための住宅等の建物の耐震化推進

- 公共建築物や木造住宅等の耐震診断及び耐震補強の促進や住宅・建築物の耐震化促進の取組を進め、大規模地震発生時の連鎖的・複合的被害を最小限に抑える。

学校耐震補強工事

■補強前



■補強後



出典：文部科学省HP

【主な取組】

- ・プロジェクト「TOUKAI-0」 ・待ったなし！耐震化プロジェクト事業 等

(iii) 災害時の円滑な救助活動を展開するための広域連携体制等の構築

- 災害時の二次被害を抑制するため、広域的な防災・危機管理体制の構築や大学と地域が一体となった関係機関相互の防災情報共有体制の整備、救助活動を円滑にする広域的な連携体制の構築を推進する。

防災情報WEBサイト



出典：中部地方整備局HP

【主な取組】

- ・中部9県1市災害応援に関する協定
- ・しずおか防災コンソーシアム
- ・地上デジタル放送等を活用した住民への効果的な防災情報の提供 等

13. 三遠南信流域都市圏活力向上プロジェクト

目的

- 三遠南信地域は、高度な産業が集積する地域である一方、中山間地域では、人口減少・少子高齢化傾向が著しく、伝統にはぐくまれた地域文化や、地域コミュニティの維持が課題となっている。こうした課題を解決し自立的な圏域を創造するため、「三遠南信地域連携ビジョン」の実現に向けた取組等を推進する。
- 三遠南信流域都市圏での取組を天竜川流域圏全体へも波及させることができるよう、天竜川上流部との交流・連携に取り組むほか、天竜川流域の保全に向けて山地から海岸までの一貫した総合的な土砂管理に取り組む。

具体的取組

(i) 三遠南信地域連携ビジョンの推進

人・モノ・情報の流動を進め、自立的な地域の創造を支える地域基盤を形成

- 県境を越えた流域圏の交流・連携を促進する道路ネットワークの必要な整備を推進する。
- 県境を越えたメディアの連携等により、更なる交流や企業連携の促進を図る。

■県境を越えた交通ネットワークの構築



出典：飯田国道事務所HP

【主な取組】

- ・三遠南信自動車道
- ・県境を越えたメディアの連携 等

既存産業の活力増進や新規産業の創造を図り、持続発展的な産業集積を促進

- 産学官での農商工連携等の取組により、特徴ある産業クラスターを形成する。
- 大学や研究機関等の連携を促進するなど、既存産業の活力増進や新規産業の創造を図り、持続発展的な産業の集積を促進する。

【主な取組】

- ・三遠南信バイタライゼーション協議会 等

情報発信やプラットフォームづくりを進め、塩の道エコミュージアムを形成

- 圏域内外における地域物産販路拡大に取り組むとともに、情報発信やプラットフォームづくりを進め、塩の道エコミュージアムの形成を図る。

【主な取組】

- ・三遠南信アンテナショップの開設 等

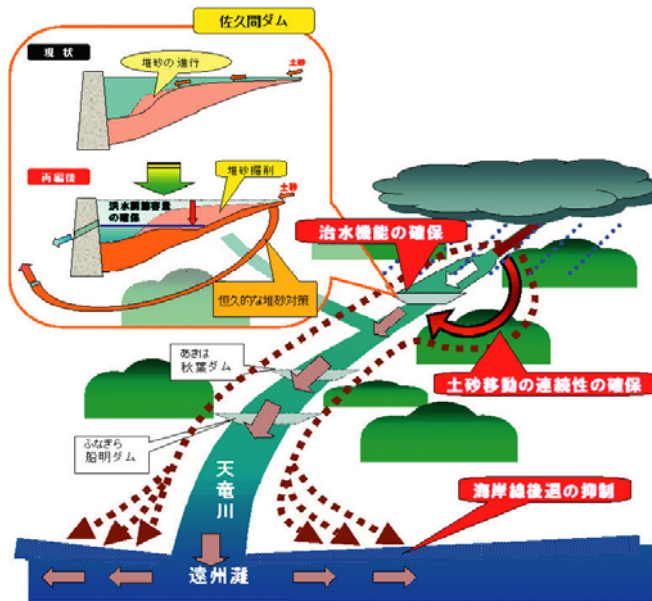
自然資源の循環を図り、中山間地域を活かす流域モデルを形成

- 健全な水・物質等の自然資源の循環を図るため、山地から海岸までの一貫した総合的な土砂管理の取組等を推進する。
- 新たな交流を生む流域モデルを形成し、住民の生活環境の維持と質的向上を図る。

【主な取組】

- ・佐久間ダム ・小渋ダム 等

■上下流一環の総合土砂管理イメージ



出典：中部地方整備局資料

広域連携による安全・安心な地域を形成

- 広域連携による安全・安心な地域を形成するため、県境を越えた医療・福祉サービスの連携促進や県境を越えた防災体制の整備等を推進する。

(ii) ビジョンを後押しするための天竜川流域における連携した取組の推進

- 健全な水・物質循環の構築に資する水源地域の保全・活性化のため、多様な主体による連携を促進する。



- 三遠南信地域を支える天竜川・豊川流域
- 三遠南信地域の市町村

【主な取組】

- ・諏訪湖水質保全計画の推進 等

14. 伊勢湾再生プロジェクト

目的

- 安心して利用できる水が安定して確保され、美しく豊かで多様な生物が生息・生育する伊勢湾流域圏を形成し、人々が集まり、安全で憩いや安らぎを感じることのできる健全で活力ある伊勢湾を再生することが求められている。
- このため、健全な水・物質循環の構築、多様な生態系の回復、生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充の3つを基本方針とし、“人と森・川・海”といった伊勢湾流域圏が一体となり、産学官民の多様な主体が連携した取組を継続して推進する。

具体的取組

(i) 汚濁負荷の削減、森林、農用地等の保全・整備、水質浄化機能の保全・再生・創出等の推進

- 伊勢湾流域圏の健全な水・物質循環を構築するため、汚濁負荷削減の推進を図るとともに、水源地域における水質浄化機能の保全・再生・創出等に取り組む。

【主な取組】

- ・伊勢湾流域圏(市街地における下水道事業)
- ・環境保全型農業推進事業 等

高度処理施設の建設



出典：名古屋市長資料

(ii) 干潟、浅場、藻場等の保全・再生・創出等の推進

- 多様な生態系と漁業生産の回復を図るため、干潟、浅場、藻場等の再生及び保全や、海域の環境改善等を推進する。

【主な取組】

- ・水域環境保全創造事業
- ・海域環境創造事業 等

干潟の再生・保全



出典：中部地方整備局資料

(iii) 人々が水辺に親しめる緑地、景観等の形成

- 生活空間での憩い・安らぎ空間を拡充するため、安全な人と海とのふれあいの場及び機会の創出や、人々が水辺に親しめる景観の形成、ゴミのない美しい水辺空間の保全等を進める。

【主な取組】

- ・ふるさと海岸整備事業
- ・伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦
- ・海洋環境整備事業 等

川と海のクリーン大作戦



出典：中部地方整備局資料

(iv) 行政と流域圏の人々・NPO、企業及び大学等、研究機関等の多様な主体による協働・連携の促進

- 国、自治体、港湾関係者、研究者、NPO等の連携や企業との連携、中部圏で培われた先進的な水環境技術の産学官の連携による世界への発信等の取組を推進する。

企業との協働による森づくり



出典：岐阜県資料

伊勢湾再生プロジェクトのイメージ



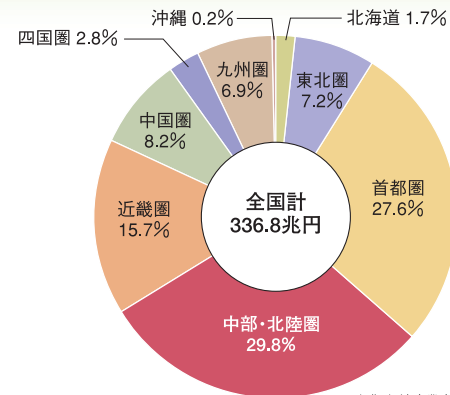
出典：中部地方整備局資料

北陸圏・中部圏連携の基本的考え方

現 状

厚い産業集積

■エリア別製造品出荷額のシェア (H19)



出典:経済産業省 平成19年工業統計調査

豊富な地域資源

■豊かな歴史・風土に根付いた観光資源の集積



出典:中部圏・北陸圏(「中部」大都市圏)連携方策検討調査報告書(H20.3)をもとに作成

将来像

両圏域の連携が生み出す
「世界に開かれた中枢圏域」

日本のロータリー

積極的な交流の展開

交通ネットワーク
の充実

両圏域の連携が生み出す
「魅力あふれる圏域」

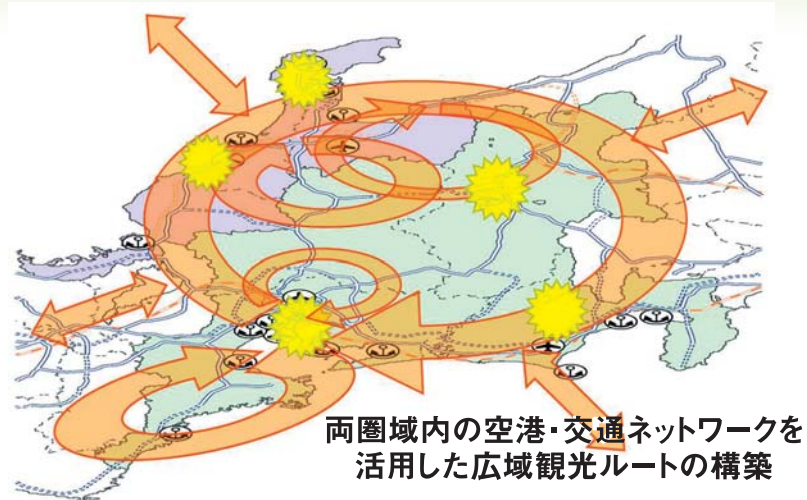
美しい圏域の創出

誰もが暮らしやすい圏域の実現

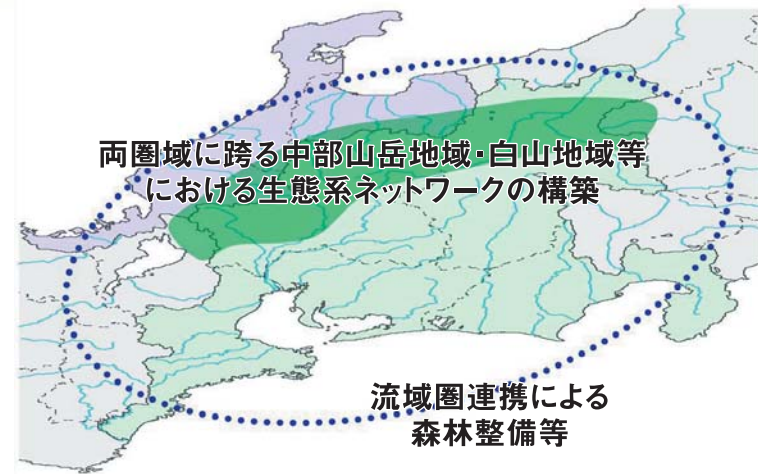


北陸圏・中部圏の連携した取組

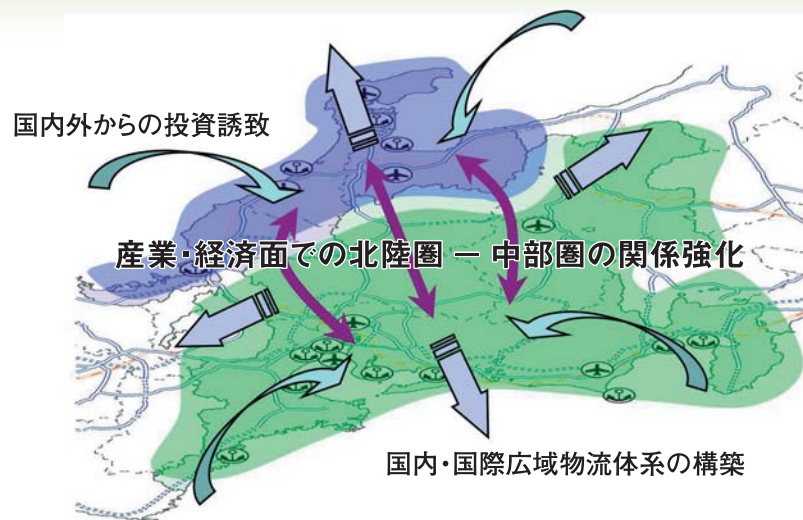
1. 広域観光への取組



3. 環境及び国土の保全への取組



2. 国際・広域物流体系の構築、国内外からの投資誘致への取組



4. 地震等広域防災への取組



1. まるっと北陸・中部観光魅力増進プロジェクト

目的

- 北陸圏・中部圏には、海外でも著名な我が国を代表する観光地や世界遺産が数多く存在しており、こうした各地域に点在する自然、歴史、文化等、多分野にわたる観光資源を活かして、外国人観光客の誘客・滞在を促進する。

具体的取組

(i) 外国人観光客誘客促進のため、多様なニーズに応じた魅力あふれる広域観光ルートの整備

- 外国人観光客の誘客・滞在を促進するため、広域的なネットワーク化を図り、多様なニーズに応じて観光資源を組み合わせ、回遊性が高く魅力あふれる広域観光ルートを開発するとともに、訪れた外国人向けのサービスを強化する。

(ii) 魅力的な広域観光ルートを支える交通ネットワークの整備

- 北陸圏・中部圏に点在する観光地へのスムーズなアクセスを可能にし、それらを周遊する魅力的な広域観光ルートを構築するため、交通ネットワークの必要な整備を推進する。また、交通ネットワークを活用した広域観光の促進に取り組む。

【主な取組】

・北陸新幹線 等

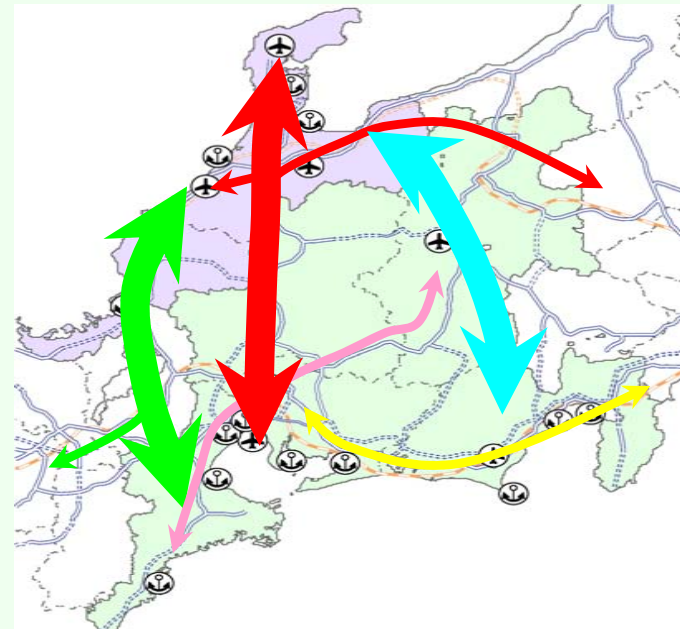
(iii) 知名度を上げ、訪れてもらうため、地域の積極的な情報発信の推進

- 北陸圏・中部圏に存する魅力的な観光地の知名度を向上させ、訪問機会を増加させるため、官民一体となった観光プロモーションの推進や圏境の広域観光推進組織による一体的な情報発信の推進等、北陸圏・中部圏の魅力を効果的に情報発信する取組を進める。

【主な取組】

・第4回日中韓観光大臣会合
・環白山広域観光協議会 等

■縦軸を中心とする広域ルート



日本まるごと体験

ターゲット: 教育旅行全般、訪日個人客 等



桜・雪・温泉めぐりと日本文化体験

ターゲット: アジアからの訪日観光客 等



2. 広域物流ネットワーク(日本海～太平洋)構築プロジェクト

目的

- 日本海と太平洋に跨る広域のエリアで、戦略的に広域物流ネットワークを構築することにより、急速な経済成長により交流・連携の重要性が増している極東・中国を始めとする東アジア諸国との交易を拡大し、世界市場における競争力の強化を図る。

具体的取組

(i) 東アジアマーケットへの交易拡大とのための域内連携の強化

- 両圏域が連携して東アジアマーケットへの交易拡大に向けた取組を推進し、世界市場における競争力の強化を図る。

【主な取組】

- ・名古屋港を始めとした港湾諸港、伏木富山港や金沢港、敦賀港等が積極的にポートセールスを行う 等

(ii) 広域物流ネットワークの利用促進

- 両圏域の経済交流や連携を強化し、広域物流ネットワークの利用を促進する。

【主な取組】

- ・経済団体間の定期的な懇談会の開催 等

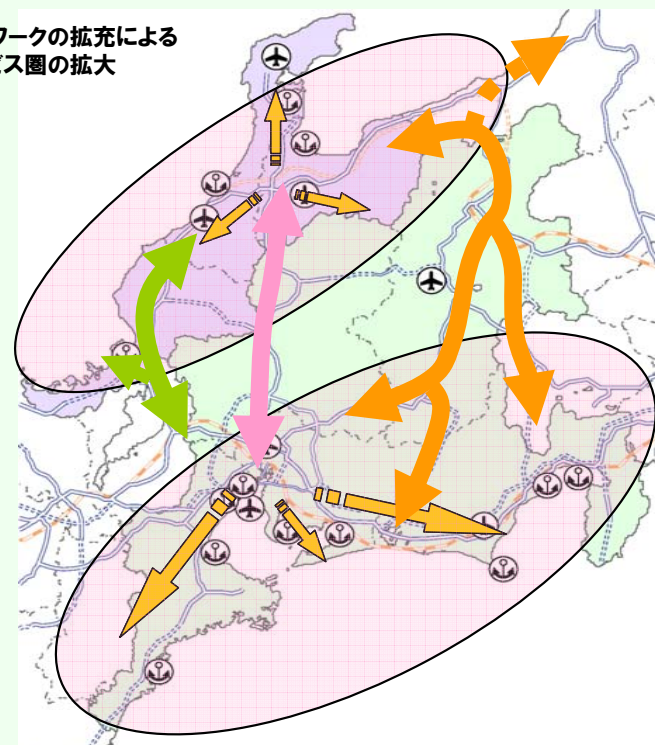
(iii) 広域物流ネットワークを支える基盤整備

- 両圏域の交流・連携の更なる強化を図るため、防雪・除雪対策等の推進によりネットワークとしての利便性や信頼性の向上を目指す。
- 物流ネットワークの効率化に資する拠点整備と利用促進等の取組により、両圏域を一体化する広域物流ネットワークの構築を総合的に進める。

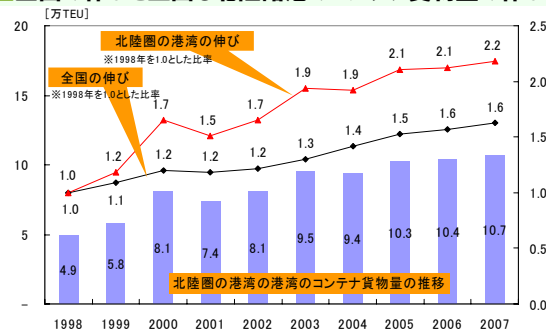
【主な取組】

- ・東海北陸自動車道 等

高速ネットワークの拡充による 物流サービス圏の拡大



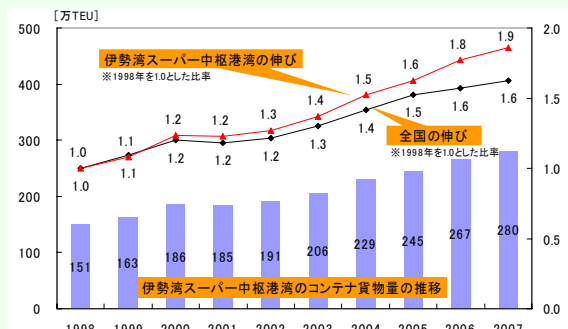
■ 全国の伸びを上回る北陸諸港のコンテナ貨物量の伸び



※北陸圏の港湾: 伏木富山港、金沢港、敦賀港

出典: 財団法人港湾近代化促進協議会

■ 伊勢湾スーパー中枢港湾におけるコンテナ貨物量の伸び



出典: 中部地方整備局港湾空港部

3. 環白山・環北アルプス広域エコロジープロジェクト

目的

- 産学官民の様々な主体が連携し、北陸圏・中部圏両圏域に跨る環白山地域（白山国立公園とその周辺地域）及び環北アルプス地域（中部山岳国立公園及び飛越地域）に存する類まれな自然の保全・再生や文化的・自然的景観の保全・継承を図るとともに、それらを通じて上下流連携（都市・農山村連携）を促進する。

具体的取組

(i) 野生生物の生息環境や生態系の保全・管理等の推進

- 両圏域に跨る山岳地帯における豊かな自然を保全するため、希少な野生動植物の保護、自然環境の保全に資する施設整備等を推進する。

【主な取組】

- ・白山・奥美濃地域等におけるツキノワグマの適正な保護管理
- ・中部山岳国立公園における高山植物やライチョウ等、希少な野生動植物の保護
- ・利用調整等による自然環境の保全
- ・国有林内の保護林とそれを連結している緑の回廊の保全
- ・多様な主体の参加・協働による白山国立公園の管理・運営の取組 等

(ii) 両圏域に存する優れた景観の世界遺産登録に向けた取組の推進

- 両圏域に存する優れた文化的・自然的景観の保全・継承を図るとともに、観光資源として活用することにより交流を促進し、両圏域の活性化を図る。

【主な取組】

- ・立山・黒部や白山地域に存する優れた文化的景観の世界遺産登録に向けた取組 等

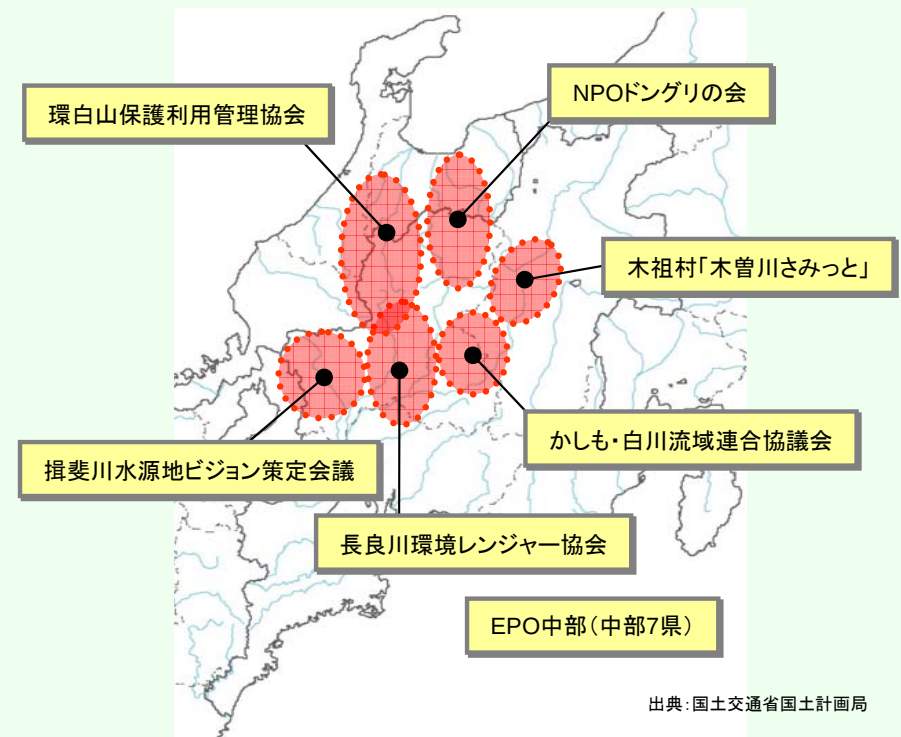
(iii) 多様な連携による森林保全の推進

- 両圏域に存する分水嶺周辺における森林整備を始めとする自然環境を保全する取組を推進する。

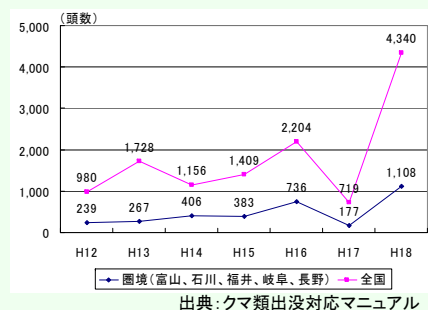
【主な取組】

- ・森林整備を始めとする自然環境を保全する取組を神通川・庄川流域圏等の中流域・下流域にも発展
- ・産学官民の多様な主体の連携による総合的な流木対策の推進 等

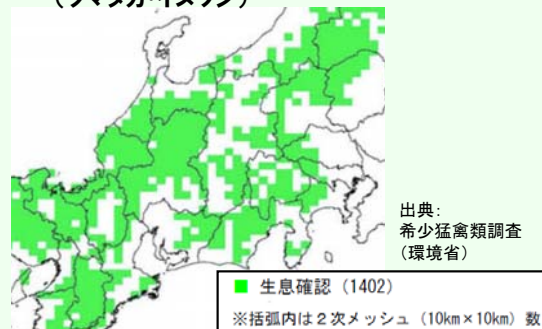
■分水嶺周辺における環境保全活動の例



■圏域におけるヒグマとツキノワグマの捕獲数



■希少な野生動植物の生息分布 (クマタカ・イヌワシ)



出典: 国土交通省国土計画局

4. 広域防災・災害応援ネットワークプロジェクト

目的

- 地域防災力の強化に両圏域が一体となって取り組むことにより、高い確率で発生が予測される東海、東南海、南海地震や近年、日本海側で発生している地震等による被害及び気候変動にともなう豪雨等により見込まれる風水害、雪害等の災害時に被害を最小限に抑え、災害に強く、人々が安心して生活することのできる地域づくりを進める。

具体的取組

(i) 防災ネットワークの構築

- 大規模災害時の消防応援活動を適切に行うため、圏域を越えた広域的な防災・危機管理体制の構築や強化を図るとともに、多様な主体の交流・連携の強化により広域的な防災ネットワークを構築する。

【主な取組】

- ・緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練の実施
- ・富山県・長野県・岐阜県航空消防防災相互応援協定等による連携強化 等

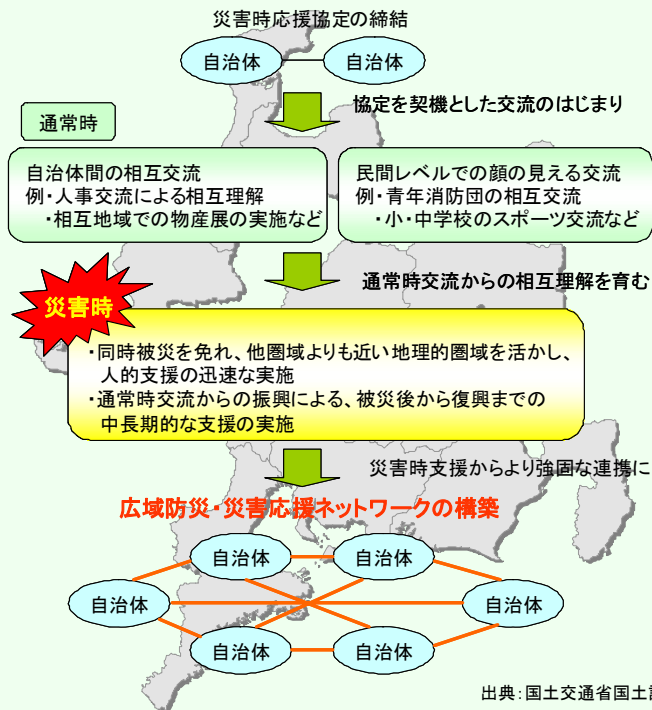
(ii) リダンダンシーの確保

- 発災時における代替補完機能を考慮した広域交通体系の構築を推進し、迅速な復旧を目指したリダンダンシーを確保することにより、災害に強く、人々が安心して生活することのできる地域づくりを進める。

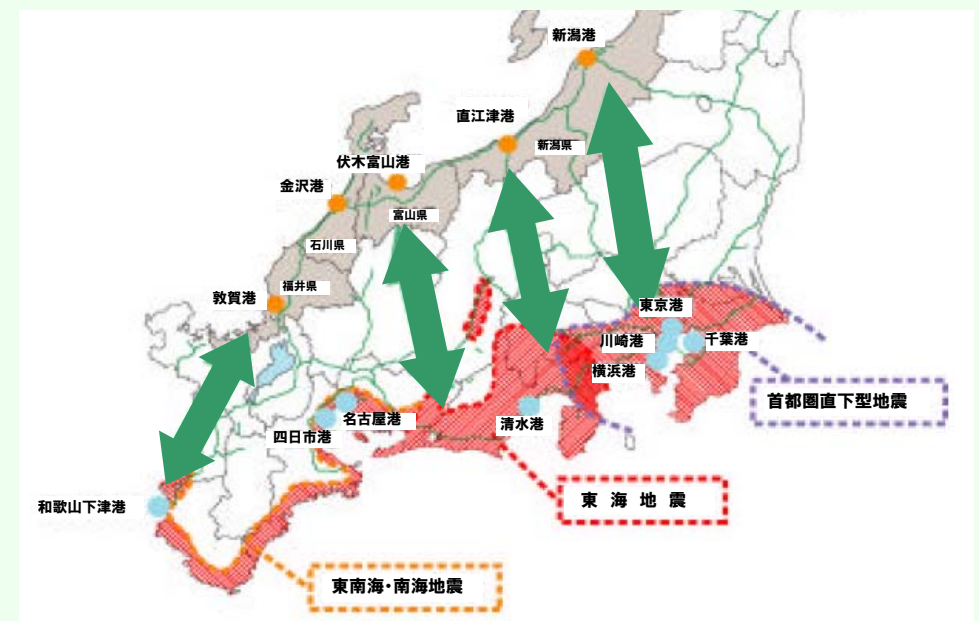
【主な取組】

- ・中部縦貫自動車道 等

■ 広域防災・災害応援ネットワークの構築と通常時交流の促進



■ リダンダンシー機能が期待される高速道路ネットワーク



出典：北陸地方整備局「北陸港湾・空港ビジョン」H17
をもとに作成

1. 東北圏・首都圏との連携プロジェクト

甲信地域(長野県、岐阜県、山梨県)

目的

- 圏域を跨ぐ産業クラスターの形成や新技術・新ビジネスの創造等による産業振興を推進し、産業の競争力強化を図る。
- 豊富な観光資源を活用した広域観光を促進し、国内外からの誘客の拡大を図る。
- 豊かな自然環境保全への広域的な取組、緊急輸送路の整備等による安全・安心な地域づくりを進める。

具体的取組

(i) 多様な連携の促進による産業の競争力強化

- 支援機関等のネットワークを活用した産学官連携の強化を図る。
- 新技術・新ビジネスの創造による産業振興を推進する。

(ii) 観光客の誘客促進

- 豊富な観光資源を活用した広域観光ルートの整備を図り、国内外の観光客の誘客を促進する。

(iii) 豊かな自然環境を保全するための、連携した取組の推進

- 希少な野生動植物の保護や有害鳥獣の駆除等に連携して取り組む。

【主な取組】

- ・南アルプス国立公園やハケ岳中信高原国定公園等、地域内に存する豊かな自然環境を保全 等

(iv) リダンダンシーの確保

- 代替機能を考慮した交通ネットワークの整備を推進する。

上信越地域(長野県、新潟県、群馬県)

目的

- 豊かな自然環境の保全を進めるとともに、地域内の積極的な交流・連携により地域力の向上を図る。
- 広域的な災害応援体制等の整備や災害時の緊急輸送路等の整備を図る。
- 効率的な物流体系の構築を進める。

具体的取組

(i) 国内外観光客の誘客促進

- 地域内の積極的な交流・連携による地域力の向上を図るため、広域観光ルートの整備を進めるとともに、観光情報の発信を行う。
- 外国人観光客の誘客を促進する。

【主な取組】

- ・長野・新潟・群馬の三県からなる観光推進協議会 等

(ii) 災害応援体制の強化や緊急輸送路等の整備

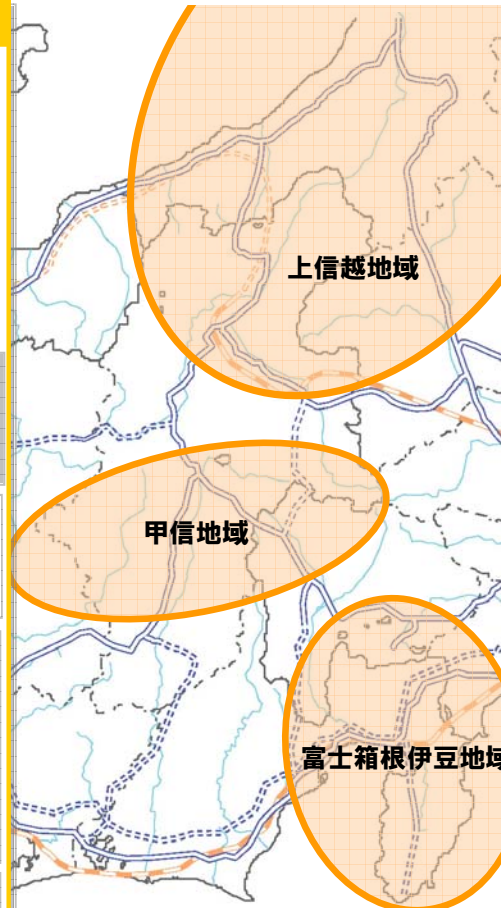
- 地震や火山等の自然災害に備え、災害応援体制の強化を図る。
- 災害時の緊急輸送等を考慮し、必要な交通網の整備を推進する。

【主な取組】

- ・防災ヘリコプターの運航不能時における地域内の相互応援体制の整備 等

(iii) 効率的な物流体系の構築

- 広域交通機能の強化に向けた取組や既存の交通ネットワークの有効活用を図りつつ、環境にも配慮した効率的な物流体系の構築を進める。



富士箱根伊豆地域(静岡県、山梨県、神奈川県)

目的

- 豊かな暮らしを実感できる魅力ある地域づくりを進めるため、観光振興、災害対策、交通体系整備、環境対策、国際的な評価の向上等の行政課題に対し、連携して取り組む。

具体的取組

(i) 観光の振興

- 地域の多彩な観光資源を活かし、国内外からの観光旅客誘致を推進する。
- 来訪者にとって利便性の高い案内標識を整備する。

(ii) 災害対策の推進

- 富士山、箱根山及び伊豆東部火山群に係る火山避難対策の強化を推進する。
- 東海地震等に対する被害を軽減する対策を推進する。

【主な取組】

- ・火山噴火予知のための調査研究
- ・火山ハザードマップの作成・活用
- ・広域的な情報の共有化
- ・広域降灰処理対策
- ・住民や観光客等の避難者・帰宅困難者対策
- ・水防情報の共有化 等

(iv) 環境対策の推進

- 廃棄物不法投棄防止対策を推進する。

【主な取組】

- ・廃棄物不法投棄防止のための三県合同パトロール、キャンペーンの実施 等

(iii) 交通体系整備の推進

- 観光振興や災害対策等に資する高規格幹線道路、県境を跨ぐ幹線道路等の必要な整備を推進する。
- 公共交通機関の利便性向上を図る。

【主な取組】

- ・第二東海自動車道(新東名高速道路)
- ・中部横断自動車道 等

(v) 国際的な評価の向上(世界に向けたPR)

- 国際的に評価される観光地を整備する。

【主な取組】

- ・富士山の世界文化遺産登録に向けた取組 等

2. 北陸圏・近畿圏との連携プロジェクト

京滋奈三地域

(三重県、滋賀県、京都府、奈良県の内陸部に跨る地域)

目的

- 歴史的価値の高い数多くの文化遺産等、有数の歴史・文化を有しており、文化を蓄積した歴史街道の中心として、広域交流を推進する。
- 文化・観光による集客交流や質の高い環境の保存・創造に向けた取組を推進する。

具体的取組

(i) 広域交流の推進

- 歴史的価値の高い数多くの文化遺産等を活用した広域交流を推進する。

(ii) 文化・観光による集客交流の推進

- 地域の文化や観光情報の積極的な提供に取り組むとともに、リゾート・レクリエーション機能等の充実を図り、交流を促進する。

(iii) 質の高い環境の保存・創造の推進

- 自然環境を保全するとともに、自然と共生しながら暮らすことのできる豊かな地域づくりを推進する。



岐阜・三重・福井・滋賀地域

(岐阜県、三重県、福井県、滋賀県)

目的

- 多様な文化交流を推進し、地域全体の文化振興を図る。
- 四県が連携し、その地域内の豊かな自然環境、文化の保全等を進める
- 交流・連携を支える交通ネットワークの形成を図る。

具体的取組

(i) 多様な文化事業の推進

- 多様な文化に接する機会を提供するとともに、文化事業の効果的かつ効率的な展開を図る。

(ii) 環境保全に関する取組の推進

- 地域内の豊かな自然環境を保全するため、連携した環境保全に関する取組を推進する。

【主な取組】

・県境における路上検査の共同実施 等

紀伊半島地域(三重県、奈良県、和歌山県)

目的

- 魅力的な地域資源の情報発信を積極的に行うとともに、交通の利便性を確保し、広域観光等の交流・連携を促進する。
- 医療のネットワーク化を推進するとともに、大規模地震等、広範囲の被害が予測される災害に対する相互応援体制の充実を図る。

具体的取組

(i) 地域資源を活かした広域観光の推進

- 地域が一体となり観光資源の情報発信を行い、国内外の観光客の誘客を促進する。
- 広域観光を促進する広域交通ネットワークの形成を進める。

【主な取組】

・吉野熊野国立公園
・世界遺産である熊野古道 等

(ii) 各種支援機能の整備

- 医療機関のネットワーク化の推進を図るとともに、災害時の相互応援体制の強化に取り組む。

【主な取組】

・近畿自動車道紀勢線
・ドクターヘリの三県共同運航による緊急医療体制の確保
・三県間の協定等による相互応援体制の強化 等

計画の効果的推進に向けて

多様な主体の参加と協働による計画の推進

中部圏広域地方計画協議会の
構成員を始めとした関係機関

連携

「新たな公」
個人、NPO、企業等の多様な主体

将来像実現に向けた各種施策の展開・具体化の推進、
効率的・効果的な諸施策の効果発現

投資の重点化・効率化

< 現状課題 >

- 厳しい財政事情
- 長期的な投資余力の減少
- 人口減少・高齢化時代

< 将来課題 >

- 社会資本ストックの老朽化
と維持更新投資の増加

将来像の実現に向けた取組

- ◎必要な基盤整備や施策等に対する重点的な投資
- ◎既存ストックの有効活用や関連事業との連携によるコスト削減等、
効率的な投資の展開
- ◎社会資本のストックマネジメントの実行

他計画との整合・調整

< 整合・調整 >

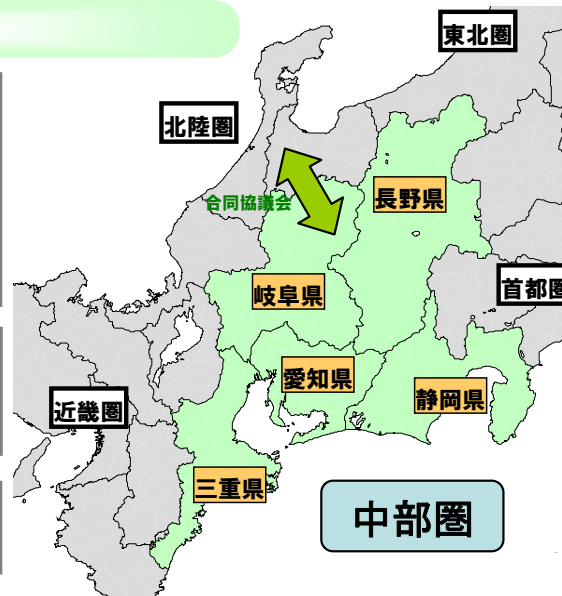
- ・国土形成計画(全国計画)
- ・国の分野別計画
(産業・環境・福祉等)
- ・各県総合計画 等
- ・中部圏に関する諸計画 等

< 車の両輪として連携 >

中部ブロックの社会資本の
重点整備方針

< 必要に応じて調整 >

計画隣接する広域地方計画



計画のモニタリング等

目的

計画の実効性向上

時期

毎年度

方法

